

# 図書館年報

《令和元年度》



市原市立中央図書館

# 令和元年度 図書館の1年間は



総貸出冊数

1,310,594 冊

年間の入館者数(中央図書館のみ)

387,177 人

市民1人当たりの貸出冊数(貸出冊数÷人口)

4.8 冊

登録率(登録者数÷人口×100)

52.0 %

蔵書冊数

1,155,393 冊

蔵書回転率(貸出冊数÷蔵書冊数)

1.1 回

市民1人当たりの蔵書冊数(蔵書冊数÷人口)

4.2 冊

市民1人当たりの資料購入費(資料購入費÷人口)

126 円

年間のレファレンス件数(中央図書館のみ)

11,270 件

市民1人当たりのサービス効果

6,286 円

※1 蔵書冊数及び貸出冊数は、雑誌・紙芝居・視聴覚資料を含む。

※2 中央図書館と図書館システムで結ばれた15施設を合計した数値です。

※3 人口については、274,780人(令和2年4月1日現在)で算出しております。

※4 登録者数については、143,002人(令和2年3月31日現在)で算出しております。

※5 市民1人当たりのサービス効果については、(貸出冊数×資料平均単価－図書館費)÷人口(円)で算出しております。(視聴覚資料を除く)

## はじめに

令和元年度、市原市立中央図書館では「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」の利用開始や、災害発生を契機として「市原市情報発信コーナー」を設置し、市行政や図書に関する情報発信を開始しました。さらに、2月には図書館電算システムの更新を行い、新たにカーリル検索の導入や館内 Wi-Fi を整備したことで利便性が向上し、より快適に御利用いただけるようになりました。また、ツイッターを開始し、図書館の情報をより身近にお知らせすることができるようになりました。

令和元年度は、市内において台風や大雨、竜巻等による災害が重なり、市民の皆様には大きな被害が生じました。中央図書館では、自転車駐輪場屋根損壊等の被害を受けましたが、市内では大規模な停電が発生したことを受けて、館内に充電コーナー設置や新聞記事等を掲示するなどの支援に努めました。さらに、今年3月初旬からは新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館となり、臨時窓口で一部サービスの提供を行いました。しかしその後、緊急事態宣言を受け、市の方針として全面休館となりました。皆様には大変御不便をおかけしましたが、これからも状況に応じた取り組みを実施していきたいと考えております。

中央図書館は、「知の情報拠点」として様々な図書資料やオンラインデータベース等の情報を活用して、市民が抱える課題を自ら解決するための支援を行う役割を担っております。図書館司書によるレファレンスサービスの充実や関係部署等と連携した資料の展示、各種講座の開催、学校等と連携した子どもの読書環境の整備及び読書活動支援など、皆様の暮らしに役立つ図書館としてさらに知の情報拠点事業を推進してまいります。

引き続き、読書の魅力や楽しさ、図書館の情報を広く市民の皆様へ発信し、地域への愛着と誇りの醸成に繋げていけるよう、取り組んでまいります。

令和2年7月

館長 榎本 真弓

# 図書館年報目次

## I. 図書館の概要

1. 市勢概要 .....	2
2. 中央図書館運営の方針 .....	4
3. 図書館の沿革 .....	5
4. 施設の概要 .....	9
5. 図書館システム .....	9
(1) 電算システム .....	10
(2) 配本システム .....	13
6. 図書館協議会 .....	14
7. 職員構成 .....	15
8. 令和2年度当初予算 .....	16

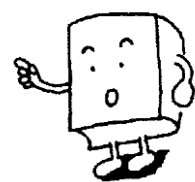
## II. 図書館の事業

1. 資料の収集 .....	19
(1) 図書 .....	19
(2) 雑誌 .....	20
(3) 新聞 .....	21
(4) マイクロフィルム .....	21
(5) 視聴覚資料 .....	21
(6) 紙芝居 .....	21
(7) 視聴覚ライブラリー及び視聴覚ブース .....	22
2. 図書館サービス .....	23
(1) 資料提供 .....	23
① 貸出 .....	23
② 予約・リクエスト .....	24
③ 団体貸出 .....	25
④ 相互協力 .....	25
⑤ 複写サービス .....	25
(2) レファレンス・サービス .....	26
(3) 障がい者サービス .....	26
(4) データベース等の提供 .....	26
(5) 児童サービス .....	27
(6) 講座・集会事業 .....	27
(7) 利用状況 .....	32
(8) 夜間・祝日開館 .....	32
3. 蔵書点検 .....	33
4. 広報 .....	33
(1) 刊行物 .....	33
(2) 展示 .....	33
5. 視察等来館者 .....	35
6. 館外活動事業 .....	36

参考資料（図書館蔵書統計、購入逐次刊行物(雑誌)、市原市立中央図書館設置条例、市原市立中央図書館管理運営規則、視聴覚ライブラリーの利用に関する規則 .....	38
---	----

I

# 図書館の概要



# 1. 市勢概要

## (1) 位置

市原市は、首都東京から約50km圏内で、東経140°7'7"、北緯35°29'42"に位置している。北は千葉市、東に茂原市、長柄町、長南町、南に大多喜町、君津市、西に木更津市、袖ヶ浦市の5市3町と隣接している。市域面積は約368km<sup>2</sup>でほぼ楔型<sup>くさびがた</sup>をなしており、その範囲は、東京湾から房総丘陵にかけて、東西約22km、南北約36kmにも及び、首都圏では有数の広域都市である。

## 首都圏の略図



## (2) 沿革

市原市の沿革は、古代にまでさかのぼることができる。温暖な気候とともに、静かな入江と頂髪<sup>うなかみ</sup>とよばれる丘陵をもつこの地域が、古代から居住に適していたことは、市内に数多く分布する遺跡が物語っている。

大化の改新後、房総は、上総<sup>かすさ</sup>、下総<sup>しもつさ</sup>、安房<sup>あわ</sup>の3国に分割されたが、その上総国の中心地となっていたのが現在の市原市である。当時市内には、行政の中心である国衙<sup>こくが</sup>が置かれ、また奈良時代に入ると市内惣社に文化の中心である国分寺が建立された。

中世に入ると、源頼朝による鎌倉幕府の開府に伴って、三浦半島と房総を結ぶ交通路が、より重要性を増し、市原市もその拠点として栄えた。しかし、それ以後江戸時代までは、武士階級の争いにまき込まれて混乱した時代が続いた。

また、江戸時代に入っても、江戸幕府のお膝元という地理的条件からしばしば転封が行われ、180余の村々の多くは旗本知行地として所領されていた。

近代に入ると、明治4年の廃藩置県によって、鶴牧、鶴舞、菊間の各藩はそれぞれ県となり、更に3県が廃されて木更津県の一部となった。そして、明治6年には、千葉県に市原郡として組み込まれた。市原郡は、明治22年の町村制実施時に、ほぼ現在の大字に当たる172町村を合併して、21町村(町は八幡町のみ)が設置された。

この21町村の時代は、その後65年間続いたが、昭和20年代後半以降、全国的な市町村合併

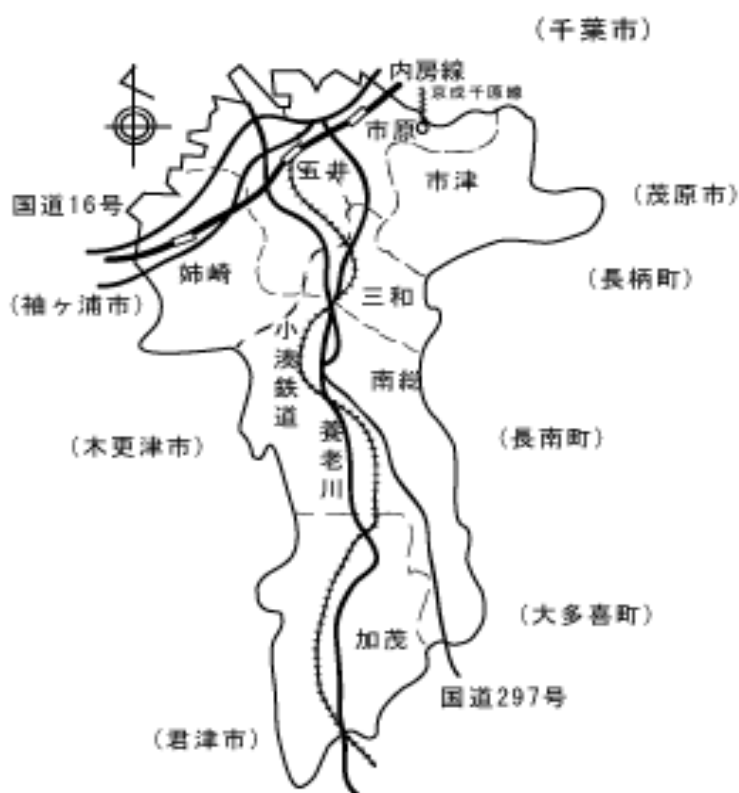
促進気運の中で、市原郡でも大規模な合併が行われ、昭和36年には、市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町、南総町、加茂村の6町1村となった。昭和26年に策定された「千葉県総合開発計画書」以降、千葉市から木更津市を結ぶ海岸地帯に一大工業地帯が建設され、1万余戸の埋立地に、1,000社以上の企業が進出しました。

人口の増加に伴う道路、教育施設の整備など数多くの事業を遂行するため、広域的な行政が必要となり、昭和38年5月現在の市北部に位置する市原町、五井町、姉崎町、市津町、三和町の5町の合併により市原市が誕生し、その後、南部の南総町、加茂村との合併（昭和42年10月）により現在の広域都市を形成しました。

市制施行後の本市は、石油化学工業をはじめとする大手企業が埋立造成地に多数進出し、京葉臨海工業地帯の中核都市として発展を遂げました。

現在、市臨海部にはわが国最大の工業エリアが形成されており、平成30年工業統計調査（経済産業省）による製造品出荷額等は、全国第4位（千葉県内第1位）に位置するなど、本市はわが国を代表する工業都市となっています。

市原市地域区分図



(3) 人 口

年 次	面 積 (km <sup>2</sup> )	世帯数	人 口			人口密度 (km <sup>2</sup> 当り)	備 考
			総 数	男	女		
S. 38. 5	184.88	14,382	72,788	36,426	36,414	393.7	市制施行
S. 42.10	362.66	31,341	125,475	64,345	61,130	346.0	南総町 加茂村 } 合併
R. 2. 4	368.17	127,688	274,780	141,520	133,260	746.3	

## 2. 中央図書館運営の方針

### (1) 目 標

市民の生涯学習と文化の発展に寄与するため、公民館図書室等と連携して図書館サービスの一層の推進を図る。

### (2) 重点施策

図書館サービスの質の向上を目指して、次の項目に重点を置いて事業を展開する。

#### ① 図書館資料の整備

図書、逐次刊行物、視聴覚資料等の図書館資料を整備し、内容の充実を図る。

#### ② 夜間・祝日開館の実施

夜間開館については週2回・午後7時まで実施し、祝日開館は元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を午後5時まで開館する。

(ただし、月曜日と祝日が重なった場合は、月曜日を休館とし、翌火曜日を開館する。)

#### ③ 児童サービスの充実

子どもが本に親しめる環境を整備し、読書活動を支援するための事業の充実を図る。

#### ④ 学校との連携

調べ学習の支援や体験学習の受け入れのための条件整備を図るとともに、積極的に情報交換を行い、学校図書館の整備に協力していく。

#### ⑤ 団体貸出の推進

学校や子ども会、地域文庫などに対する団体貸出を推進し、登録団体の拡大を図る。

#### ⑥ 障害者サービスの充実

録音図書の整備に努めるとともに、きめ細かなサービスの提供に努める。

#### ⑦ 視聴覚ライブラリーの整備

視聴覚機器及び教材を整備し、市民及び学校・社会教育団体等へ提供することにより、学校教育及び生涯学習を支援する。

#### ⑧ 集会事業等の実施

市民の教養・知識を高めることを目的に講座等を実施するとともに、図書館の利用促進を図る。

#### ⑨ 情報発信事業の推進

インターネット等を活用したサービスをさらに充実させ、各家庭や学校や関係機関等へ図書館情報を発信する事業を推進する。



### 3. 市原市立中央図書館の沿革

昭和62年	4月	市原市図書館基本構想調査委託実施
63年	2月	市原市図書館基本構想調査報告書受理
	4月	教育委員会社会教育部に中央図書館準備室設置 職員体制 3名 図書館サービス基本計画策定のための調査研究着手
平成元年	1月	「市原市第二次5ヶ年計画（平成元年度～平成5年度）」策定 （図書館の建設が盛り込まれた。）
2年	1月	図書館サービス基本計画策定
	3月	中央図書館建築本体・設備工事着工
	4月	中央図書館準備室に庶務係及び開館準備係設置（職員体制11名） 中央図書館資料整備 中央図書館視聴覚備品整備 図書館電算システム導入準備 公民館図書室図書の蔵書点検整備 公民館図書室図書のマーク整備
3年	3月	市原市立中央図書館設置条例公布
	4月	中央図書館準備室に図書館サービス指導担当が置かれ、係が庶務係、整理係及び奉仕係になる（職員体制20名） 中央図書館資料整備 公民館図書室図書のマーク整備 中央図書館竣工
	5月	中央図書館準備室の事務所を市原市五井8182番地の2、市原市立中央図書館内に移転 15日市原市立中央図書館落成式
	7月	市原市立中央図書館管理運営規則公布 図書館電算システム整備
	11月	市原市立中央図書館、市原市立公民館図書室及び市原市立三和コミュニティセンター図書室における図書室等のサービスの実施についての協議書取り交わし 27日市原市立中央図書館発足・開館
4年	6月	利用者端末機1台増設（計4台）
5年	12月	12日市原市市民会館小ホールにて、市制施行30周年を記念して「図書館フェスティバル」を開催
6年	7月	12日入館者50万人突破

7年	6月	8日電算システムバージョンアップ
8年	3月	19日入館者100万人突破
9年	4月	開館時間延長（試行）の実施（毎週水曜日のみ午後7時まで）
10年	1月	障害者サービスとして「対面朗読」を開始
	3月	12日新電算システム稼働
	4月	1日市原市立菊間コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる
	10月	障害者サービスとして「録音図書」の貸出を開始
12年	1月	リサイクルフェア開始
13年	5月	開館時間延長の本実施（毎週水曜日・金曜日は午後7時まで） 祝日開館（試行）の一部実施
	11月	開館10周年記念事業として、特別資料展や記念講演等を開催
14年	4月	15日市原市立ちはら台コミュニティセンター図書室が図書館電算システムの電算オンライン化施設に加わる。
	9月	図書館新電算システム選定（見積合わせ）
15年	3月	12日図書館新電算システム稼働。ホームページ開設
	4月	25日インターネットによる資料検索・予約等のサービス開始
16年	4月	祝日開館（試行）の拡大（元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館）
	8月	団体配本開始
	10月	ブックスタート事業開始
17年	4月	祝日開館の本実施（元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館）
	5月	図書貸出冊数5冊から10冊へ拡大
18年	11月	開館15周年記念事業として、特別資料展を開催
19年	秋	子ども読書感想画コンテスト事業開始
	11月	平成19年度千葉県教育功労者 社会教育の部 団体部門の表彰を受ける
20年	6月	電算システム選定（企画提案方式：プロポーザル）
	10月	22日電算システム更新。市原市立千種コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
	11月	子ども読書活動推進フォーラム開始
21年	2月	1日専用電話による自動音声応答サービスを開始
	5月	19日市原市立戸田コミュニティセンター図書サービスコーナー開設
22年	6月	1日各施設への配本を週3回から週5回に増便
	8月	1日市原市立鶴舞公民館図書サービスコーナー開設
23年	4月	子ども読書活動優秀実践図書館表彰を受ける
	5月	市民アンケート実施
	7月	23日五井駅前東土地区画整理に伴う関連区域として、「更級5丁目1番地51」に町名地番変更
	8月	DAISY図書再生機、音声読書機、拡大読書器の導入

	1 1 月	開館20周年記念事業として特別資料展等を開催
24年	4 月	読書ボランティア人材バンクの運用開始
25年		市原市市制施行50周年記念事業開催
	6 月	夜間開館時の中央カウンターにて、視聴覚資料の貸出(予約資料のみ)、返却受付開始
26年	2 月	電算システム更新、図書館ホームページリニューアル 読書推進サービス(「マイ本棚」、「新着資料お知らせサービス」)開始
	1 0 月	市内読書施設において、視聴覚資料の返却、予約した視聴覚資料の受取を開始  図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じない一部の利用者に対して、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出・予約・延長等のサービス制限を開始。
	1 0 月	フロアワーク事業開始
27年		利用者駐車場区画線修繕工事
	5 月	雑誌スポンサー制度募集開始
	7 月	ふるさと市原に輝く人物コーナーを設置
	1 1 月	市民アンケート実施
28年	6 月	ビジネス支援コーナーの設置
	1 1 月	開館25周年記念展示等を実施 常設リサイクルコーナーの設置
29年	3 月	遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架の受入
	4 月	窓口一部業務委託の導入(職員体制17名) 夜間開館時のレファレンスカウンター業務を開始 遠山あき市原市特別市民栄誉賞受賞記念展示架 除幕式
	8 月	「広報いちほら」毎月15日号に「ようこそ図書館へ」 コーナー掲載開始
	1 0 月	誘導ブロック敷設工事
	1 1 月	市内小・中学校の教職員向けに新着図書情報の配信開始
30年	8 月	館内の飲食についてルール変更(密閉できる容器でのみ可)
	9 月	中央図書館天井耐震化等工事(建築)
~31年	3 月	// (電気設備) 第1フロアLED化
31年	1 月	市内高等学校の生徒及び教職員向けに新着図書情報の配信開始
	3 月	29日市原市情報発信コーナーの設置
	4 月	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス利用開始
令和元年	1 0 月	12、13日台風19号に伴う臨時休館
2年	1 月	23日~2月3日 電算システム更新 機器の入れ替え及びOPAC(利用者検索機)リニューアル 専用電話による自動音声応答サービス廃止に伴う電話による資料の貸出期間延長サービス開始
	2 月	TRCマークNDC10版採用 Wi-Fi(公衆無線LAN)サービス開始

- 3月 5日～4月8日 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部  
臨時休館（予約資料の貸出、資料の返却、貸出の延長、パスワ  
ードの発行及び予約の受付に限りサービスを実施）
- 2年 4月 自動販売機設置（蓋付きの飲料のみ）  
市原市立中央図書館公式Twitter（ツイッター）運用開始

## 4. 施設の概要

所在地 ㊦290-0050  
市原市更級5丁目1番地51  
電話番号 0436-23-4946  
ファックス番号 0436-24-7777

### (1) 規模

- ① 敷地面積 10,510.00㎡
- ② 建築面積 2,891.16㎡
- ③ 延床面積 5,946.00㎡
- ④ 書庫 [(積層書庫3層+1層) (書架棚総延長 6.30 km)]

	面積	収蔵可能冊数(約)	備考
1階(1層)	564.52㎡	150,000冊	開架書庫・閉架書庫
中2階(2層)	577.21㎡	100,000冊	閉架書庫
2階(3層)	574.60㎡	100,000冊	閉架書庫
3階(4層)	574.60㎡	200,000冊	閉架書庫
合計	2,290.93㎡	550,000冊	

- ⑤ 閲覧席数 47席
- ⑥ 駐車場台数 104台(内3台分は身障者用)

- (2) 建物構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造3階建
- (3) 着工年月日 平成 2年 3月27日
- (4) 竣工年月日 平成 3年 4月25日
- (5) 開館年月日 平成 3年11月27日

## 5. 図書館システム

市原市では、中央図書館と下記の公民館やコミュニティセンター図書室等15箇所が電算オンラインで結ばれており、資料の所蔵状態の確認が端末機でわかるようになっている。このため、中央図書館の資料が各公民館等図書室・各サービスコーナー、あるいは、各公民館図書室とコミュニティセンターの図書室の間で一体的に運用され、有効利用が図られている。

この資料の物流を支えているのが配本システムで、週5回、配本車で中央図書館を起点にして各公民館等図書室・各サービスコーナーを巡回し、予約及び返却資料等の配本を行っている他、3ヶ月に1回、小学校等(最大17団体)へ団体図書を配本するために巡回している。

また、市原市立図書館のウェブサイトからインターネットによる図書や視聴覚資料等の資料検索・予約等のサービスを行っている。

## 公民館・コミュニティセンター一覧

館名	所在地	電話番号
八幡公民館	☎290-0062 市原市八幡1,050-1	0436-41-1984
姉崎公民館	☎299-0111 市原市姉崎2,150-1	0436-61-0124
有秋公民館	☎299-0125 市原市有秋台西1-3-2	0436-66-0121
市津公民館	☎290-0154 市原市下野90-1	0436-74-5516
南総公民館	☎290-0225 市原市牛久520-1	0436-92-0039
鶴舞公民館	☎290-0512 市原市鶴舞624	0436-88-2002
加茂公民館	☎290-0557 市原市養老949-1	0436-98-0033
五井公民館	☎290-0056 市原市五井5,472-1	0436-22-2121
辰巳公民館	☎290-0004 市原市辰巳台西3-14-1	0436-74-8521
国分寺公民館	☎290-0075 市原市南国分寺台1-2-6	0436-24-1600
三和コミュニティセンター	☎290-0207 市原市海土有木235-1	0436-36-4922
菊間コミュニティセンター	☎290-0007 市原市菊間1,870-4	0436-42-3424
ちはら台コミュニティセンター	☎290-0158 市原市ちはら台南6-1-3	0436-50-2312
千種コミュニティセンター	☎299-0109 市原市千種2-1-2	0436-26-1515
戸田コミュニティセンター	☎290-0221 市原市馬立733	0436-95-6622

### (1) 電算システム

#### ① 図書館系システム

ア 導入システム iLiswing21/WeV4

イ 設置機器

(ア) 中央図書館 ○ 事務用端末機 30台

〔内 訳〕 事務室 5台  
 視聴覚資料室 3台  
 児童室 3台  
 中央カウンター 5台  
 中央カウンター裏作業室 2台  
 レファレンスカウンター 2台  
 対面朗読室 1台  
 電算室 1台  
 各階書庫 4台  
 会議室 4台

○ プリンター 6台  
 ○ レシートプリンター（業務用） 17台  
 ○ 利用者検索機 11台  
 ○ 情報端末 7台  
 ○ セルフ貸出機 2台  
 ○ 電子媒体資料専用端末 2台

(イ) 電算オンライン化施設

事務用端末機は姉崎・八幡・辰巳の各公民館、ちはら台コミュニティセンターに各3台、その他の公民館等に各2台、千種・戸田コミュニティセンター、鶴舞公民館のサービスコーナーに各1台 計32台

プリンターは各公民館等に1台ずつ（各サービスコーナーは除く） 計12台

レシートプリンターは各ディスプレイ接続端末・利用者検索機に1台ずつ

利用者検索機は各公民館等に各1台ずつ（各サービスコーナーは除く）

八幡・五井・姉崎・辰巳公民館、ちはら台コミュニティセンターは各2台

情報端末は各1台ずつ（各サービスコーナーは除く）

イ 蔵書MARC（マーク） TRCマークTタイプ

②情報系システム

ア インターネット閲覧端末

(ア) 中央図書館	中央カウンター	2台（内タブレット1台）
	レファレンスカウンター	3台（内タブレット2台）
	児童カウンター	1台
	視聴覚カウンター	1台
	会議室	1台
	事務室	1台

(イ) 電算オンライン化施設

各公民館図書室（10施設） 各1台

各コミュニティセンター図書室（4施設） 各1台

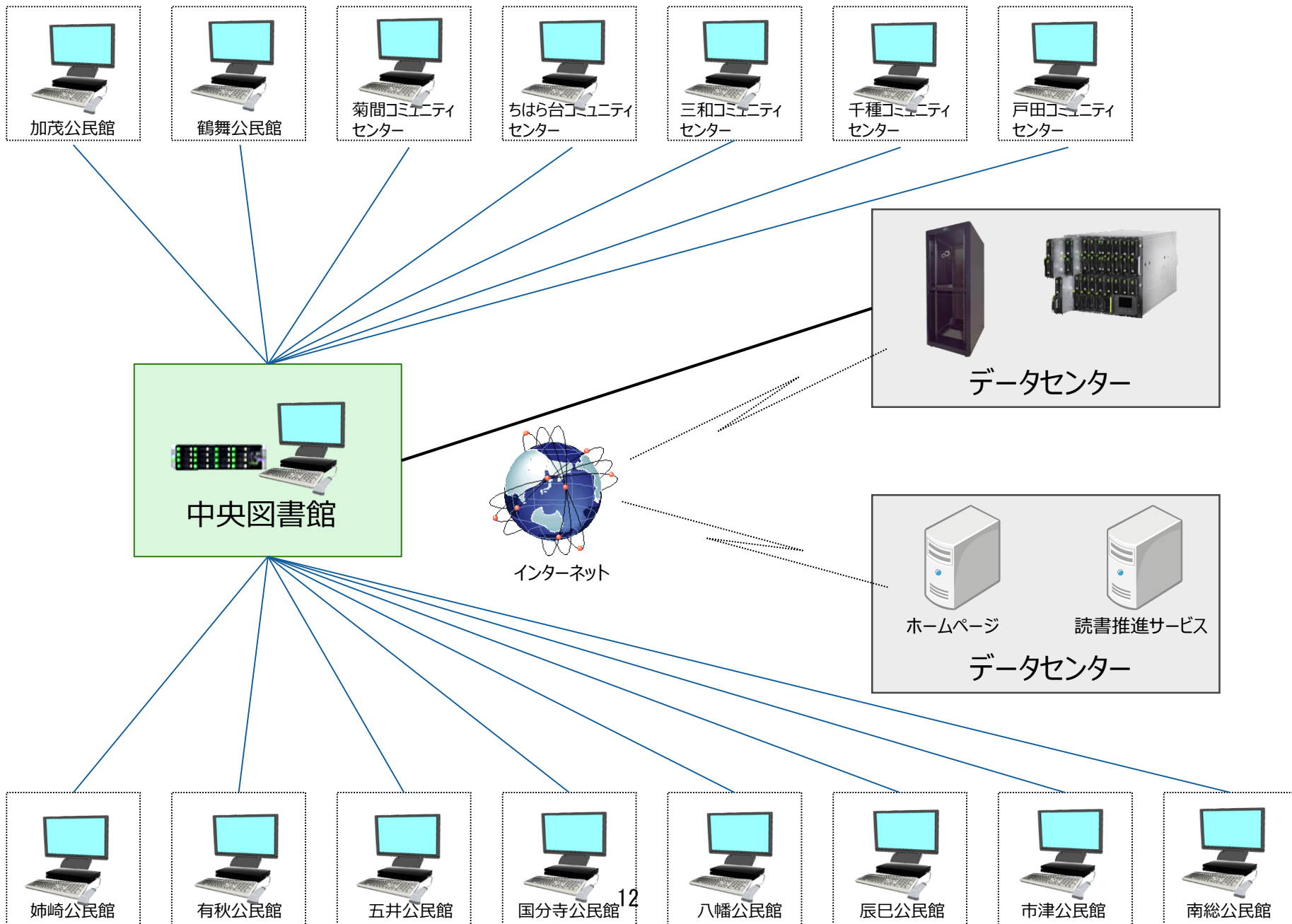
（千種コミュニティセンターは除く）

イ メール用端末 中央図書館 事務室 1台

③その他

障がい者用インターネット情報端末 中央図書館 1台

# 市原市図書館ネットワーク図





## (2) 配本システム

### ① 巡回ルート

午 前
中央図書館 ↓
三和コミュニティセンター ↓
鶴舞公民館 ↓
加茂公民館 ↓
南総公民館 ↓
戸田コミュニティセンター ↓
有秋公民館 ↓
姉崎公民館 ↓
千種コミュニティセンター
午 後
中央図書館 ↓
五井公民館 ↓
八幡公民館 ↓
辰巳公民館 ↓
市津公民館 ↓
ちはら台コミュニティセンター ↓
菊間コミュニティセンター ↓
国分寺公民館



週5回配本  
火・水・金・土・日

### ② 配本冊数

令和元年度と平成30年度配本冊数の比較

利用館名	中央	五井	八幡	辰巳	市津	ちはら台	菊間	千種	姉崎	有秋	南総	戸田	加茂	三和	国分寺	鶴舞	合計
元年度	49,595	23,325	23,434	25,752	10,799	41,475	7,750	7,367	33,296	17,590	10,965	4,508	3,110	5,555	25,514	1,181	291,216
30年度	49,126	28,201	24,929	28,367	11,827	41,034	9,385	7,424	34,854	18,299	12,350	4,628	3,136	6,681	27,680	1,137	309,058
増 減	469	△ 4,876	△ 1,495	△ 2,615	△ 1,028	441	△ 1,635	△ 57	△ 1,558	△ 709	△ 1,385	△ 120	△ 26	△ 1,126	△ 2,166	44	△ 17,842
増減比	1.010	0.827	0.940	0.908	0.913	1.011	0.826	0.992	0.955	0.961	0.888	0.974	0.992	0.831	0.922	1.039	0.942

## 6. 図書館協議会

(1) 図書館協議会委員名簿

(令和元年 7月 1日現在)

氏 名	職 業 等
学校教育関係者	
宮 田 元	市原市私立幼稚園協会 会長
内 山 尚 文	市原市小学校長会 学校長
宮 郁	市原市中学校長会 学校長
小 林 一 雄	千葉県高等学校長協会市原地区 学校長
社会教育関係者	
若 林 優 利	市原市子ども会育成会連絡協議会 事務局
淀 美 津 子	いちほら文庫・おはなし会連絡協議会 代表
家庭教育関係者	
間 野 浩 志	市原市PTA連絡協議会 常任委員
富 田 美 光	千葉県高等学校PTA連合会市原地区 保護者会副会長
学識経験者	
安 田 秀 喜	帝京平成大学図書館 館長
安 藤 陽 介	市原市社会福祉協議会 職員
羽 石 恵 子	元市原市立中央図書館 館長
千 錫 烈	関東学院大学 社会学部現代社会学科准教授

(2) 令和元年度 図書館協議会会議

開 催 日	議 題 等
8月1日(木)	(1) 平成30年度市原市立中央図書館事業報告について (2) 令和元年度市原市立中央図書館事業計画について
1月28日(火)	(1) 令和元年度市原市立中央図書館事業実施状況及び今後の展望 について (2) 市原市立中央図書館管理運営に関する基準の制定について

## 7. 図書館職員構成等

(令和2年4月1日現在)

### (1) 職員数

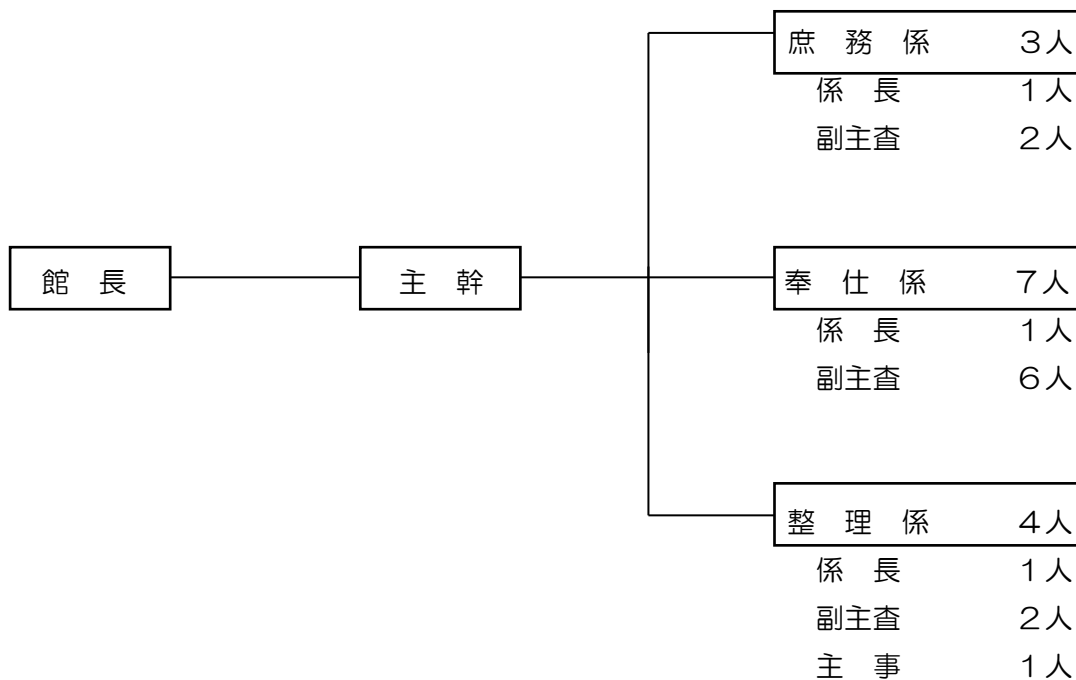
	職員数			専任職員数の内訳			
	専任	兼任	計	司書	事務	その他	計
男	6	—	6	5	1	—	6
女	10	—	10	5	5	—	10
計	16	—	16	10	6	—	16

### (2) 職員構成

	館長	主幹	副主幹	係長	主査	副主査	主任	主事	計
男		1 (1)		1 (1)		4 (3)			6 (5)
女	1			2 (1)		6 (4)		1	10 (5)

※ ( ) はうち司書資格所有者

### (3) 組織図



## 8. 令和2年度当初予算

【目. 図書館費】

(単位：千円)

節	2年度	元年度	増 減	説 明
1 報 酬	216	216	0	図書館協議会委員報酬
8 報 償 費	410	340	70	講師謝礼
9 旅 費	71	78	△ 7	研修会、会議等
11 需 用 費	20,321	19,576	745	
11 消 耗 品 費	7,691	7,865	△ 174	事務用品等（新聞・雑誌類等）
20 燃 料 費	50	54	△ 4	公用車用ガソリン
30 食 糧 費	3	4	△ 1	協議会会議、講師等飲食代
40 印 刷 製 本 費	20	11	9	督促はがき印刷代、図書利用カード作成等
50 光 熱 水 費	10,681	10,781	△ 100	電気、ガス、水道
61 修 繕 料	166	61	105	公用車車検、修理代
62 修 繕 料	1,710	800	910	施設修繕等
12 役 務 費	564	623	△ 59	
10 通 信 運 搬 費	527	531	△ 4	電話料、ハガキ郵送料等
40 手 数 料	19	29	△ 10	簡易水道法定検査料
60 保 険 料	18	63	△ 45	自動車損害保険料
13 委 託 料	100,702	93,313	7,389	
10 事 務 委 託 料	80,579	73,357	7,222	図書館運営事業、図書資料装備等
20 施 設 管 理 料 委 託 料	20,123	19,956	167	中央図書館管理業務等
14 使用料及び賃借料	3,857	4,153	△ 296	データベース利用料、印刷機賃貸借料等
16 原 材 料 費	5	0	5	施設管理用
18 備 品 購 入 費	30,041	34,963	△ 4,922	図書購入費等
19 負 担 金 補 助 金 及 び 交 付 金	92	92	0	日本図書館協会負担金等
27 公 課 費	9	16	△ 7	自動車重量税
計	156,288	153,370	2,918	

	一般会計予算 (A) 千円	教育費 (B) 千円	対総予算 (B/A) %	図書館費 (C) 千円	対教育費 (C/B) %	人口一人当たり 図書購入費 円
R元	94,770,000	8,473,800	8.9	153,370	1.8	127
R2	97,730,000	8,741,000	8.9	156,288	1.8	110

(令和2年4月1日現在人口 274,780人)

## 令和2年度当初予算

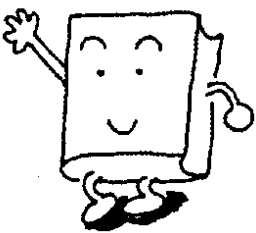
【目. 社会教育総務費】

(単位：千円)

節	2年度	元年度	増 減	説 明
8 報 償 費	200	213	△ 13	
10 報 償 金	200	200	0	子ども読書活動推進講演会
20 賞 賜 金	0	13	△ 13	子ども読書感想画募集事業入賞者賞品
9 旅 費	0	7	△ 7	
11 需 用 費	1,166	1,302	△ 136	
11 消 耗 品 費	1,094	1,161	△ 67	ブックスタート配布用絵本購入費等
30 食 糧 費	0	2	△ 2	講師昼食代等
40 印 刷 製 本 費	50	106	△ 56	子ども読書活動推進講演会ちらし
61 修 繕 料	22	33	△ 11	視聴覚ライブラリー機材等修繕
13 委 託 料	20	20	0	保育業務委託（子ども読書活動推進講演会）
14 使用料及び賃借料	83	0	83	加茂学園配本事業
18 備 品 購 入 費	200	200	0	視聴覚ライブラリー用備品 教材 DVD
19 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	0	35	△ 35	千葉県視聴覚ライブラリー連絡協議会負担金
計	1,669	1,777	△ 108	

## Ⅱ

# 図書館の事業



## 1. 資料の収集

「市原市立中央図書館資料収集方針」（平成29年4月1日改正）、「市原市立中央図書館資料選定基準」（同）、「市原市学びのまち 図書館サービス計画」（平成29年3月策定）「市原市未来を拓く子どもの読書活動推進計画」（平成29年3月策定）等に基づき、館内に設置した「図書館資料選定会議」において資料を選定し、収集した。

### (1) 図書

図書の収集は購入と寄贈による。

購入については、中央図書館分10,829冊、公民館分8,776冊、計19,605冊を購入した。寄贈については、中央図書館分896冊、公民館分214冊、計1,110冊を受け入れた。

#### ◇ 中央図書館

種別 区分	一般 図書	文庫	大活 字本	児童 図書	青少年 図書	一般 参考 図書	児童 参考 図書
購入	6,222	1,420	91	1,548	711	181	8
寄贈	520	46	0	35	16	14	4
受入冊数	6,742	1,466	91	1,583	727	195	12
所蔵冊数	447,532	63,100	3,229	123,602	15,513	20,479	612
種別 区分	郷土 関係 図書	団 体 図 書	外国語 図 書	合 計			
購入	43	534	71	10,829	他紙芝居31		
寄贈	232	2	27	896	他紙芝居0		
受入冊数	275	536	98	11,725	他紙芝居31		
所蔵冊数	14,040	51,437	3,249	742,793	他紙芝居2,677		

公民館図書室については、中央図書館の図書購入費のなかから各公民館図書室に図書選定費を配分し、図書整備を行った。

#### ◇ 公民館図書室

館名 項目	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館	市津 公民館
購入冊数	1,414	903	1,158	865	1,059	1,057	916
館名 項目	南総 公民館	加茂 公民館	合 計				
購入冊数	833	571	8,776				

中央図書館では、中央図書館利用者及び公民館・コミュニティセンター図書室からのリクエストにより、  
 図書を970冊購入した。

◇ 中央図書館でのリクエストによる図書購入状況

年度 項目	H27	H28	H29	H30	R1
受付件数	3,141	3,337	3,069	2,985	3,047
購入件数	1,109	1,124	1,124	863	970

※1 受付件数には提供不可（平成29年度10件、平成30年度32件、令和元年度35件）を含む。

※2 購入件数には、公民館図書室等からのリクエスト（平成29年度227件、平成30年度222件、  
 令和元年度225件）を含む。

◇ 中央図書館及び公民館・コミュニティセンター図書室図書整備状況

館名	中央	姉崎	有秋	五井	国分寺	八幡	辰巳	菊間
	図書館	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館	公民館	コミュニティセンター
所蔵冊数	785,155	36,714	20,580	74,208	24,967	37,453	25,173	19,526
館名	市津	ちはら台	三和	南総	加茂	公民館	コミュニティセンター	合計
	公民館	コミュニティセンター	コミュニティセンター	公民館	公民館	計	計	
所蔵冊数	26,412	30,638	18,240	28,964	15,378	289,849	68,404	1,143,408

※1 紙芝居を含む。（内訳は、41ページの資料区分別蔵書数を参照。）

※2 中央図書館は、雑誌39,685冊を含み、視聴覚資料11,985点は含まない。

(2) 雑誌

市民の教養・文化の向上に資するものや、社会情勢等を反映したもの、日常生活を営む上で市民の関心が高いものを選定している。

◇ 収集状況（一覧は参考資料として添付）

区分 項目	購 入				寄 贈				合 計
	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	月刊誌等	隔週誌等	週刊誌	計	
タイトル数	189	12	15	216	28	1	0	29	245
数量（冊）	2,952				271				3,223

◇ 受入れた逐次刊行物は、資料の種類に応じて保存期間を定めている。

保存期間	保 存 要 綱	タイトル数
永年	・地域と特に関係のある雑誌及び図書館関係雑誌	17
	・調査、研究の用に供する雑誌	8
	・法規関係雑誌	4
	・その時代を示す歴史的資料として意義があると判断される雑誌	2
	・その他永年保存が適当と判断される雑誌	15
10年	・永年保存に該当するもののうち、永年保存の必要がないと認められるもの。 ・5年保存、3年保存に該当するもののうち、特に10年保存が必要と認められるもの。	0
5年	・永年保存以外の月刊誌、隔月刊誌、季刊誌、増刊誌	186
3年	・永年保存と5年保存以外の週刊誌	13
	・その他内容の劣化により魅力が乏しいと判断される雑誌	
	計	245



### (3) 新聞

新鮮で幅広い情報を得るために、主要全国紙、地方紙、スポーツ紙、外国語紙、市内刊行紙、また必要に応じて専門紙を選定している。

#### ◇ 収集状況（一覧は参考資料として添付）

	購入	寄贈	計
タイトル数	29	6	35

### (4) マイクロフィルム

#### ◇ 所蔵状況

新聞名	内容	巻数	
毎日新聞	東京本社版	明治 5年～平成12年	1,691
	千葉版	昭和 2年～平成29年	161
千葉日報	昭和32年～平成12年	438	

### (5) 視聴覚資料

音声・映像を通じた知識や教養の習得・向上、情操の育成に資することを目的とした流行に左右されず、芸術的・学術的評価の高い資料を選定している。

#### ◇ 整備状況

種別 区分	カセット テープ	コンパクト ディスク	ビデオテープ	録音図書	DVD	電子資料 (DVD)	計
購入点数	0	110	0	15	140	12	277
所蔵点数	398	4,667	3,751	672	2,204	293	11,985

※録音図書には、DAISY123点を含む。（購入15点、所蔵123点）

### (6) 紙芝居

#### ◇ 収集状況

	購入	寄贈	計
タイトル数	31	0	31

#### ◇ 所蔵点数

	中央図書館	公民館 コミュニティー	計
タイトル数	2,677	2,201	4,878

(7) 視聴覚ライブラリー及び視聴覚ブース

<視聴覚ライブラリー>

① 保有教材名及び保有台数等

機 材 名	数 量	機 材 名	数 量
16ミリ映写機	5台	暗 幕	22枚
液晶プロジェクター	3台	スクリーン(スタンド式含む)	8枚
OHP	1台	ワイヤレスアンブ	3台

② 保有教材保有数

種 類	数 量
16ミリフィルム	173本
ビデオテープ(VHS)	434本
D V D	422本

③ 機器・教材利用状況(件)

貸 出 機 材 名	貸出数
16ミリ映写機	1
液晶プロジェクター	32
O H P	0
ワイヤレスアンブ	29
暗 幕	26
スクリーン(スタンド含む)	39
D V D	71
16ミリフィルム	4
ビデオテープ	2
その他	6
合 計	210

④ 機器・教材公共施設等団体利用状況(件)

団 体 別	貸出件数
公民館等	7
小学校	13
地域子供会	2
中学校・高校	1
保育所	8
幼稚園	6
高齢者施設	12
その他(自治会等)	23
合 計	72

⑤ 利用団体参加人数

種 別	参加人数
大人(20歳以上)	1,857人
子ども(20歳未満)	2,938人
合 計	4,795人

<視聴覚ブース>

① 利用人数

利 用 人 数	日 平 均	前 年 度 比
901人	3.4人	132%

## 2. 図書館サービス

### (1) 資料提供

令和元年度は285日開館して、個人及び団体に対し資料提供を行った。

#### ① 貸出（中央図書館のみ）

令和元年度には、新規登録者として1,501人に図書利用カードを発行し、これにより個人登録者は143,002人に達した。

総貸出冊数1,310,594冊に対して、中央図書館では、663,630冊を貸出した。

登録者数	143,002人
貸出数	663,630冊
うち児童図書	174,920冊
うち視聴覚資料	24,017点

貸出冊数の推移（冊・点）

年度	H27	H28	H29	H30	R1
貸出冊数	820,845	787,791	770,823	642,797	663,630
対前年比	△ 1.4%	△ 4.0%	△ 2.2%	△ 16.6%	3.2%

うち児童図書の推移（冊）

年度	H27	H28	H29	H30	R1
貸出冊数	217,576	209,889	207,153	173,757	174,920
対前年比	5.8%	△ 3.5%	△ 1.3%	△ 16.1%	0.7%

うち視聴覚資料の推移（点）

年度	H27	H28	H29	H30	R1
貸出点数	34,578	32,379	30,686	25,900	24,017
対前年比	△ 14.6%	△ 6.4%	△ 5.2%	△ 15.6%	△ 7.3%

※ 視聴覚資料の点数には、録音図書を含まない。

新規登録者の推移（人）

年度	H27	H28	H29	H30	R1
登録者数	2,094	1,901	1,880	1,548	1,501
対前年比	2.9%	△ 9.2%	△ 1.1%	△ 17.7%	△ 3.0%

◇ 令和元年度の月別貸出

月	貸出冊数	うち視聴覚資料	月	貸出冊数	うち視聴覚資料
4月	60,813	2,384	10月	51,405	2,086
5月	57,736	2,371	11月	56,268	2,123
6月	65,533	2,486	12月	55,552	2,164
7月	66,742	2,314	1月	44,590	1,866
8月	69,238	2,485	2月	57,392	2,243
9月	56,764	2,068	3月	21,597	531
			合計	663,630	25,121

(貸出冊数には、団体図書、視聴覚資料を含む)

◇ 令和元年度の記録

項目	記録	達成日	備考
最大新規登録者数	19人	5月 1日	過去最高記録 122人 H12年11月22日
最大個人貸出冊数	5,980冊	2月 4日	// 8,836冊 H18年 1月 4日

公民館図書室等では646,964冊の貸出を行い、中央図書館と合わせると全体で1,310,594冊(対前年比△5.7%)の貸出となり、市民一人当たり4.8冊を貸出したことに相当する。

◇ 市原市立図書館貸出状況(団体貸出含む)

館名	中央図書館	姉崎 公民館	有秋 公民館	五井 公民館	国分寺 公民館	千種 公民館	八幡 公民館	辰巳 公民館
H30冊数	642,797	117,315	52,726	91,676	53,141	3,281	78,559	78,174
R元 冊数	663,630	103,413	46,313	70,304	45,717	4,022	68,665	69,351
うち視聴覚資料	25,121	163	113	180	118	12	230	71
対前年比	3.2%	△11.9%	△12.2%	△23.3%	△14.0%	22.6%	△12.6%	△11.3%
館名	菊間 公民館	市津 公民館	ちはら台 公民館	三和 公民館	南総 公民館	戸田 公民館	加茂 公民館	鶴舞 公民館
H30冊数	22,239	47,507	135,537	8,771	41,484	3,453	12,859	656
R元 冊数	19,281	36,584	127,105	7,244	33,292	3,208	11,750	715
うち視聴覚資料	177	66	170	78	43	46	5	8
対前年比	△13.3%	△23.0%	△6.2%	△17.4%	△19.7%	△7.1%	△8.6%	9.0%

② 予約・リクエスト

中央図書館では、令和元年度、32,050冊の予約・リクエストを受け付け提供した。このうち中央図書館で貸出中の資料や、公民館図書室等で所蔵している資料の29,003冊については予約として処理した。

また、市内で所蔵していない資料についてはリクエストとして処理し、収集方針・選定基準に適合しない等の理由により提供できないと回答した35冊を除き、970冊を購入して提供、2,042冊を市外図書館から相互協力で取り寄せて提供した。

◇ 中央図書館 予約・リクエスト処理件数

予約・リクエスト 処理件数	予 約	リ ク エ ス ト			計
	予約 (貸出中の資料と公民館等で所蔵)	相互協力 (市外から取り寄せ)	購 入	提供不可	
32,050	29,003	2,042	970	35	3,047

◇ 中央図書館 予約方法別処理件数(図書・雑誌・視聴覚資料)

予約方法	窓口	館内OPAC	インターネット	計
処理件数	11,694	2,735	133,796	148,225

\*インターネットによる予約件数は、市内各読書施設利用者による予約件数を含む。

③ 団体貸出

令和元年度は延べ261体に対して、14,729冊の資料を貸出した。

◇ 過去5ヶ年の団体貸出の推移

年 度	27	28	29	30	元年
利用団体延数	405	297	286	108	261
貸 出 冊 数	19,768	22,887	20,537	8,494	14,750

◇ 登録団体数

幼 稚 園	小 学 校	学童保育	中 学 校	高等学校	市内の官公署	文庫団体	社会教育団体	その他	合 計
9	43	32	21	3	5	17	9	85	224

④ 相互協力

利用者から要望のあった資料で、市内で所蔵していないものについては、県立図書館や他市の市立図書館等から借受けて利用者に提供した。また、他市等から要望のあった資料は、県の協力車などを通じて貸出した。

◇ 令和元年度相互協力の実績

借 受			貸 出		
主 な 借 受 元	市 町 村 名	冊 数	主 な 貸 出 先	市 町 村 名	冊 数
	県立図書館	491		千 葉 市	464
	千 葉 市	166		栄 町	457
	成 田 市	163		八 千 代 市	321
	袖 ヶ 浦 市	123		袖 ヶ 浦 市	256
	八 千 代 市	104		木 更 津 市	217
	君 津 市	103		船 橋 市	206
	木 更 津 市	91		県立図書館	189
	佐 倉 市	71		習 志 野 市	181
	そ の 他	730		そ の 他	2,720
合 計	2,042	合 計	5,011		

⑤ 複写サービス

利用者用に複写機1台を設置し、11,416枚を提供した。

(コピー料金：白黒…1枚10円、カラー…1枚50円)

◇ 過去5ヶ年の複写サービスの推移

年 度	27	28	29	30	元年
枚 数	12,153	14,472	12,080	10,678	11,416

## (2) レファレンス・サービス

中央図書館では、利用者からの文献調査や読書相談に応じるために、専門職員を配置し、質問受付から文献調査、検索、利用者への回答を行う一連のレファレンス・ワークに従事した。

### ◇ 令和元年度レファレンス・サービス（中央カウンター・児童室含む）

参考調査・読書相談	利用案内・施設案内	計
6,527	4,743	11,270

### ◇ 過去5ヶ年のレファレンス・サービスの推移

年 度	27	28	29	30	元年
件 数	14,132	12,996	9,830	11,203	11,270

## (3) 障がい者サービス

中央図書館では、視覚に障がいのある方のために、録音図書（カセットテープ・DAISY規格CD）の貸出及び対面朗読サービスを実施した。

### ◇ 障がい者サービス

登録者数 43 名

### ◇ 対面朗読（音訳ボランティアによる音読サービス）

- ・利用者数：2 名
- ・音訳ボランティア：29 名
- ・実施回数：29 回

### ◇ 録音図書（カセットテープ）貸出

- ・利用者数：4 名（延べ貸出回数：53 回）
- ・当館所蔵資料貸出：115タイトル400巻
- ・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したカセットテープの貸出：なし

### 録音図書（DAISY規格CD）貸出

- ・利用者数：14 名
- ・当館所蔵資料貸出：31 点
- ・サピエよりデータをダウンロードし作成したCDの貸出 495 点
- ・サピエよりオンラインリクエストを利用し、現物貸借したCDの貸出 121 点

## (4) データベース等の提供

### ◇ データベース（9種類）

朝日新聞聞蔵Ⅱビジュアル、日経テレコン21、医中誌Web、ルーラル電子図書館、ELNET、官報情報検索、D1-Law. Com第一法規法情報総合データベース、日経BP記事検索サービス、WebOYA-bunko

### ◇ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

(5) 児童サービス

① 読書手帳

中央図書館では、子どもたちの読書活動の推進につながる、読書習慣づくりを進めるため、読書の記録を残していくことのできる、「読書手帳」の配布を実施した。

◇ 小学生向け 過去5ヶ年の配布の推移 (中央図書館で希望者へ配布)

年 度	27	28	29	30	元年
配 布 冊 数	477	450	393	352	297

\*平成26年7月より、配布開始

◇ 中学生向け 過去2ヶ年の配布の推移 (新中学1年生全員へ学校を通じて配布)

年 度	29	30	元年
配 布 冊 数	2,253	2,128	2,474

\*平成29年度より、配布開始

② 児童サービス用品

中央図書館では、団体貸出登録している幼稚園・保育所・認定こども園等に対し、紙芝居舞台・パネルシアターステージ・エプロンシアター等、子どもの読書活動に使用する用品の貸出しを実施した。

年 度	27	28	29	30	元年
エプロンシアター	50	17	44	44	55
パネルシアターステージ	7	3	3	2	2
紙芝居舞台	16	9	11	15	17
パペット	4	5	3	4	7

\*平成24年12月より、貸出し開始

(6) 講座・集会事業

図書館資料の利用を促進するとともに、市民の教養、知識を高め、さらには地域文化の向上、発展をめざし下記の事業を行った。

① 講演会

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
3月11日(延期)	加賀美 幸子	楽しく・ふれあい・『更級日記』	

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催延期

② 市原の歴史講座

実 施 日	講 師	演 題	入 場 者 数
11月2日	田所 真	「知っておきたい『更級日記といちはら』のこと」	51名

③ 子どもと読書講座

実施日	講師	演 題	入場者数
5月12日	加藤 修一	「20億年前から生きている、 ぼくたちの先祖粘菌に会おう！」	38名
9月1日	坂口 美佳子	不思議がいっぱい！親子で科学あそびをしよう！ 午前の部「虹色のひみつ ～おもしろ分光器をつくろう～」	41名
9月1日	坂口 美佳子	不思議がいっぱい！親子で科学あそびをしよう！ 午後の部「クルクルくんをつくろう～磁石の実験～」	31名

④ 映画会

実施日	上映回数	上映作品	入場者数
4月14日	2回（午前・午後）	「オリエント急行殺人事件」	39名
4月21日	2回（午前・午後）	「サクラサク」	24名
4月27日	2回（午前・午後）	「ホートン」	25名
5月5日	2回（午前・午後）	「子ども向け作品」	6名
5月7日	2回（午前・午後）	「インデペンデンス・ディ」	32名
6月25日	2回（午前・午後）	「蟹工船」	37名
6月27日	2回（午前・午後）	「麦秋」	27名
6月30日	2回（午前・午後）	「1ねん1くみシリーズ」	27名
7月14日	2回（午前・午後）	「綾小路きみまろ エキサイトライブ」	25名
7月21日	2回（午前・午後）	「ぞくぞく村のオバケたち」	37名
7月23日	2回（午前・午後）	「哀愁」	70名
7月25日	2回（午前・午後）	「黄昏」	61名
7月28日	2回（午前・午後）	「イソップ物語」	40名
8月18日	2回（午前・午後）	「なかよしおぼけ」	65名
8月21日	2回（午前・午後）	「ねぼけ」	67名
8月24日	2回（午前・午後）	「日本の昔ばなし」	18名
8月25日	2回（午前・午後）	「いのちの林檎」	62名
9月20日	2回（午前・午後）	「ふたりの旅路」	33名
9月22日	2回（午前・午後）	「忍たま乱太郎の宇宙大冒険」	7名
9月25日	2回（午前・午後）	「父ありき」	34名



実施日	上映回数	上映作品	入場者数
9月29日	2回（午前・午後）	「おしりたんてい1」	50名
10月27日	2回（午前・午後）	「おしりたんてい2」	23名
10月29日	3回（午前・午後）	「高齢者の交通安全」	7名
11月3日	3回（フリー上映会）	「春の小湊鉄道」	26名
12月1日	2回（午前・午後）	「おまえうまそうだな」	12名
12月21日	2回（午前・午後）	「教誨師」	30名
12月22日	2回（午前・午後）	「おまえうまそうだな」	23名
12月25日	2回（午前・午後）	「サンタクロースになった少年」	12名
1月11日	2回（午前・午後）	「皇帝ペンギン」	22名
1月12日	2回（午前・午後）	「盲導犬クイールの一生」「14ひきのこもりうた」	17名
1月18日	2回（午前・午後）	「おしりたんてい3」	27名
1月19日	2回（午前・午後）	「生きているだけで、愛」	40名
2月23日	2回（午前・午後）	「スーパーマン」	10名

\* 3月については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

計1,035名

⑤ おはなし会 \* 3月については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

実施月日	講師	内容	回数及び参加者数	
毎月第1・3水曜日	図書館職員・ 読書ボランティア	[子ども向け] ・絵本・紙芝居 ・手遊び	21回	344名
各種イベントによる臨時開催 4月・11月			1回	36名
	図書館職員	[大人向け] ・絵本・紙芝居	1回	6名

⑥ 一日図書館員（図書館への理解を深めてもらうため、図書館業務の体験を実施した。1日2回）

実施日	8月6日	8月7日	8月8日	計 6回
参加者数	16名	15名	16名	計 47名

⑦ 知の情報拠点活用講座

実施日	講師	演題	参加者数
10月30日	結城 俊也	「そうだ、図書館へ行こう！ ～読む・描く・調べるで認知機能アップ～」	44名
3月15日(中止)	大矢 みな 石井 亮也	「『市原で大切にしたい会社』 に学ぶ働き方改革」	

\*新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑧ 図書・雑誌リサイクル（廃棄図書・雑誌の有効利用のため市民等への無料配布）

◇リサイクルフェア団体（公共施設等）向け

実施日	団体数	配布数
11月7日	8団体	図書 197冊

◇リサイクルフェア市民向け

実施日	入場者数	配布数
11月10日	323名	図書 2,859冊
		雑誌 1,648冊
		不用寄贈図書 706冊

◇その他

内容	団体数	配布数
県立図書館等	5団体	雑誌 303冊

◇常設リサイクル

内容	配布数
図書館内での 常時配布	図書 8,824冊

◇計

図書 11,880冊	計 13,831冊
雑誌 1,951冊	

⑨ 読書週間事業

実施日	事業名	内容
4月23日 ～5月12日	こどもの読書週間事業 「いちほらっ子読書フェスタ」	子どもたちに、おはなしや本の世界を楽しみ親しんでもらい、子どもの読書活動の推進を図った。
10月27日 ～11月10日	読書週間事業 図書館 i らんど	文字・活字文化に一層親しんでもらい、図書館の魅力を知ってもらうきっかけとしての事業を実施した。

12月7日	子ども読書活動推進フォーラム 第1部 講演会 第2部 ビブリオバトル	第1部 講師：宮西達也 演題 「ニャーゴのやさしさ・ティラノの思 いやり」 第2部 市内小学生・中学生・高校生の5人がお気に 入りの1冊を紹介。参加者と入場者全員が一番 読みたいと感じた本に投票しチャンプ本を決定 する書評合戦。 参加者数 170名
-------	--	---

⑩ ブックスタート事業（1歳6ヶ月健診に来る子ども・保護者等に絵本の読み聞かせと配布）

実施回数 55回 参加者数 1,770名

⑪ フロアワーク事業（読書ボランティアによる本の読み聞かせ）

開催日 4月～6月、9月～1月 第2・第4水曜日

\* 2月第4水曜日、及び3月については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

実施日数 17日 参加者数 97名

⑫ 第13回読書感想画コンテスト

（令和元年度で事業終了）

審査・表彰	第一次審査	第二次審査	表彰式
	9月27日	9月27日	11月1日
応募作品数 （点）	小学校	中学校	合計
	低学年163 高学年 45	15	223
応募学校数	25校	6校	31校
入賞	市長賞1点、教育長賞1点、優秀賞5点、優良賞5点、学校奨励賞1校		

※全応募作品を中央図書館内で掲示（令和元年10月26日～11月10日図書館 i らんど期間）

(7) 利用状況

① 開館日数	285日
② 入館者数	387,177人
一日最多入館者数	2,140人
一日平均入館者数	1,359人
平日平均入館者数	1,252人
土曜日平均入館者数	1,527人
日曜日平均入館者数	1,603人
③ 図書類貸出冊数	638,509冊 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	5,980冊
市民1人あたりの貸出数 (人口274,780人で算出)	2,3冊/人
④ 視聴覚資料貸出点数	25,121点
一日最多貸出数	225点
市民1人あたりの貸出数 (人口274,780人で算出)	0,1冊/人
※但し、録音図書	1,104点を含む。
⑤ 全資料貸出数	663,630点 (団体貸出を含む)
一日最多貸出数	6,134点
市民1人あたりの貸出数 (人口274,780人で算出)	2,4冊/人

(8) 夜間・祝日開館の利用状況

夜間開館については、週2回(水曜日・金曜日)、1階第1フロア、第2フロアを午後7時まで開館した。

① 開館日数	87日
② 入館者数(午後5時以降)合計	4,848人
③ 貸出冊数	23,176冊
④ 一日平均入館者数	56人
⑤ 一日平均貸出冊数	266冊

(午後5時時点の継続利用者含む)

祝日開館については、元旦及び祝日が月曜日の場合を除くすべての祝日等を開館した。

① 開館日数	13日
② 入館者数合計	17,571人
③ 貸出冊数	29,586冊
④ 一日平均入館者数	1,352人
⑤ 一日平均貸出資料数	2,276冊

### 3. 蔵書点検

中央図書館では、電算システムの更新に合わせて休館し、蔵書点検を行った。

期 間	作 業 内 容	延作業人数
1月23日～1月31日	資料 753,958 冊をスキャンし、データベースとの照合を行い所蔵状況を確認した(視聴覚資料含む)。 (但し1月23日～2月3日 システム更新により休館)	82人

### 4. 広報

(1) 刊行物 令和元年度の刊行物は次のとおり。

刊 行 物 名	配 布 対 象	作成部数
図 書 館 年 報	県内図書館、市の関係機関等	200部
図書館報「こすもす」(年4回)	市内公立・私立学校、市の施設、県内図書館 他	1,300部/回
一般向け図書館案内 「ようこそ図書館へ」	市内各公民館図書室・コミュニティセンター図書室等	3,000部
子ども向け図書館案内 「図書館へいこう!」等	市内公立・私立小学校	2,816部

(2) 展示

	展示架 1	展示架 2	セレクトブック コーナーA	記念展示架
4月	<b>いちほらっ子読書フェスタ</b>		2019年 市原は ラグビーが熱い!	ふるさと市原に輝く 人物コーナー 「春日井梅鶯展」
5月	世界と日本の子どもの本	春に観たいDVD 春に聴きたいCD		
6月	<保健センター> 食育月間/糖尿病予防	<保健センター> 世界禁煙デー	環境月間	次世代に残したいと思う 「ちば」文化遺産
7月	夜空を見上げて	おすすめ DVD&CD「夏」	本日開店!夏レシピ。	
8月	<保健センター> がん検診 ～あなたを守る 新習慣～			海の記憶
9月		おすすめ DVD&CD「秋」	<五井消防署> 救急の日 救急医療週間	2019年 市原は ラグビーが熱い!
10月	<b>図書館いらんど</b>	おすすめ DVD&CD「秋」	芸術の秋	
11月	市原市民歌に描かれた 市原の魅力			
12月	絵本作家 宮西達也展	おすすめ DVD&CD「冬」	心のバリアフリー ～障がい者週間～	<湖畔美術館> ～特別展連携企画～ サイトスペシフィックアート 民俗学者 宮本常一に学ぶ

	展示架 1	展示架 2	セレクトブック コーナーA	記念展示架
1月	加賀美幸子と 言葉の世界	おすすめ DVD&CD「冬」	心のバリアフリー ～障がい者週間～	<湖畔美術館> ～特別展連携企画～ サイトスペシフィックアート 民俗学者 宮本常一に学ぶ
2月			列車に乗って でかけよう	アート×ミックス2020
3月			感染予防	文学講座のあゆみ

\*3月5日～ … 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館

	セレクトブック コーナーC	中央通路	その他
4月	新しいことにチャレンジ!	小中学校の児童・生徒が 作成した本のPOP展	【貸出カウンター前】 祝「令和」
5月	からだを動かそう!!		【貸出カウンター前】 新お札デザイン人物展
6月	6月15日は県民の日 千葉県のことをもっと知ろう!	<環境管理課> 環境絵手紙展 (6/21～27)	【貸出カウンター前】 交通安全 ～高齢者ドライバー～
7月	課題図書・自由研究(中・高生向け)		【貸出カウンター前】 “田辺聖子”を忍んで
8月		<人権国際化> 平和記念周知事業 (8/1～15)	【貸出カウンター前】 行ってみたい! 秘境・絶景
9月	<クリーン推進課>環境問題の理解を深める *いちほ環境フェスタ(中止)にちなみ環境に関する展示を実施	<ふるさと文化課> 更級日記千年紀事業 「更級日記と上総国府」 (9/3～10/4)	【貸出カウンター前】 2019年 市原は ラグビーが熱い!
10月	図書館 i らんど	読書感想画コンテスト展 (10/27～11/10)	【中央通路及び 中央カウンター前】 <ふるさと文化課> 更級日記千年紀事業 「更級日記と古代道」 (10/8～31) 「更級日記の 時代と国分寺」 (11/1～29)
	みんなで支えあい がんばろういちほら		
11月	おかえり、栞の場所でまってるよ		
12月	ビブリオバトルってなんだろう	<公共資産マネジメント推進課> 公共資産再配置 モデルケース展 ～NewsPanel～	
1月	日本のお正月		
2月	祝・決定!チバニアン		
3月			

\*3月5日～ … 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館

ふるさと市原に輝く人物コーナー

期 間	展 示 名	開催場所及び関連事業
3月29日～5月30日	春日井 梅鶯展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース
6月1日～7月30日	佐々木 指月展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース
8月1日～9月26日	竹中 繁(子)展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース
9月28日～12月26日	菅原孝標女展	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース
1月4日～3月4日	この街 あの人 この人	ふるさと市原に輝く人物コーナー 2階展示ケース

\*3月5日～ … 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための休館  
子育て支援コーナー

期 間	内 容	場 所
6月、10月、2月	子育てに関する日頃の悩みを解決するため、さまざまな資料を提供	児童室の特設コーナー

[ブラウジングコーナーの一角(中央カウンター前)]

返却された小説等・・・・・・・・・・通年

新着図書・・・・・・・・・・通年

## 5. 視察等来館者

中央図書館で、施設見学・体験学習等の受け入れを行った。

内 容	対 象	人数等
職場体験学習	小・中学生	38人(9校)
施設見学	幼稚園・小学生・高校生	85人(1園、2校)
インターンシップ	高校生・特別支援学校	9人(4校)
社会奉仕体験活動	小学校初任・10年勤続教諭等	26人(1園、13校)

## 6. 館外活動事業

### ①学校等への講師派遣

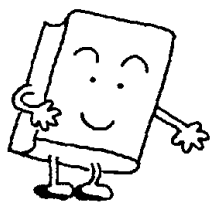
実施日	内容	訪問・依頼施設	対象	参加人数	派遣講師数
5月29日	出張講座（おはなし会）	牛久認定こども園	園児等	52人	職員 2人(司書)
6月20日	講師派遣（ブックトーク）	かけはしの会	ボランティア団体	14人	職員 1人(司書)
7月17日	講師派遣 （おはなし会 見学/講座）	市原緑高等学校	高校生	14人	職員 1人(司書)
7月19日	講師派遣（公民館主催事業）	姉崎公民館	市民	72人	職員 2人(司書)
7月30日	おでかけくん	若葉小児童クラブ	小学生	53人	職員 2人(司書)
8月20日	おでかけくん	国分寺台西小児童クラブ	小学生	40人	職員 2人(司書)
8月22日	おでかけくん	白金小児童クラブ	小学生	55人	職員 2人(司書)
8月27日	おでかけくん	京葉小児童クラブ	小学生	103人	職員 2人(司書)
8月28日	おでかけくん	国府小児童クラブ	小学生	27人	職員 2人(司書)
10月24日	講師派遣（ブックトーク）	かけはしの会	ボランティア団体	15人	職員 1人(司書)
12月5日	講師派遣（ブックトーク）	かけはしの会	ボランティア団体	20人	職員 1人(司書)
12月10日	講師派遣（おはなし会）	市原特別支援学校	小学部1年生	13人	職員 3人 (うち司書2人)
12月10日	講師派遣（おはなし会）	市原特別支援学校	小学部5年生	17人	職員 3人 (うち司書2人)
12月10日	講師派遣（おはなし会）	市原特別支援学校	小学部4年生/中学部	14人	職員 3人 (うち司書2人)
12月11日	講師派遣（おはなし会）	市原特別支援学校	小学部4年生	18人	職員 3人 (うち司書2人)
12月11日	講師派遣（おはなし会）	市原特別支援学校	小学部6年生	17人	職員 3人 (うち司書2人)
12月11日	講師派遣（おはなし会）	市原特別支援学校	小学部3年生	7人	職員 3人 (うち司書2人)
12月11日	講師派遣（おはなし会）	市原特別支援学校	小学部2年生	8人	職員 3人 (うち司書2人)
12月12日	おでかけくん	国分寺台明世保育園	園児等	23人	職員 2人(司書)
12月15日	おでかけくん	宮原はつらつ会	市民	31人	職員 2人(司書)
12月18日	おでかけくん	ふれあいサロン「藤」	市民	29人	職員 2人(司書)
1月16日	おでかけくん	通いの場 外部田 桜の会	市民	12人	職員 2人(司書)
2月19日	おでかけくん	ちはら台東保育園 (子育て支援センター)	園児等	13人	職員 2人(司書)



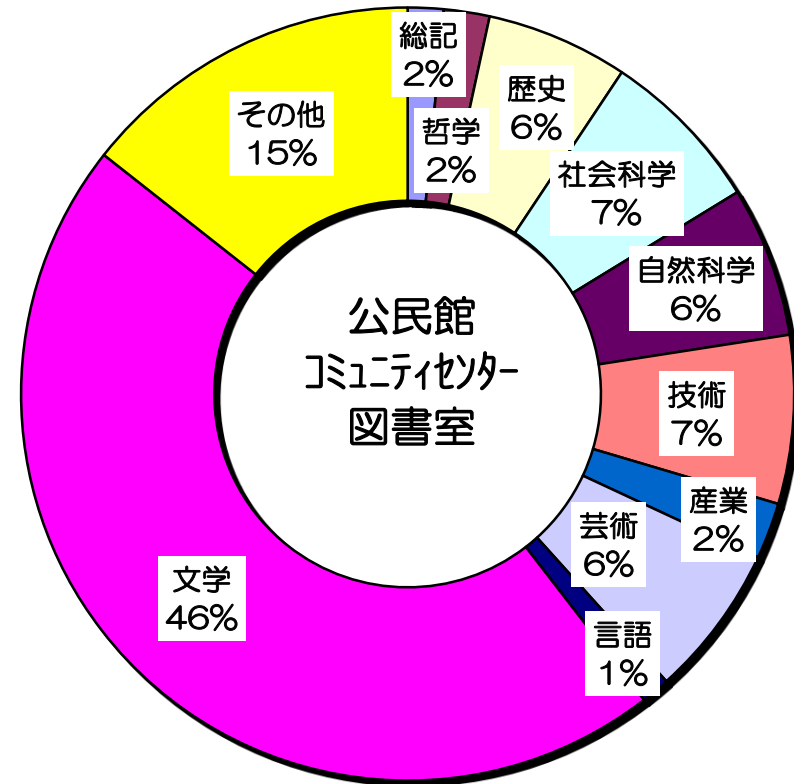
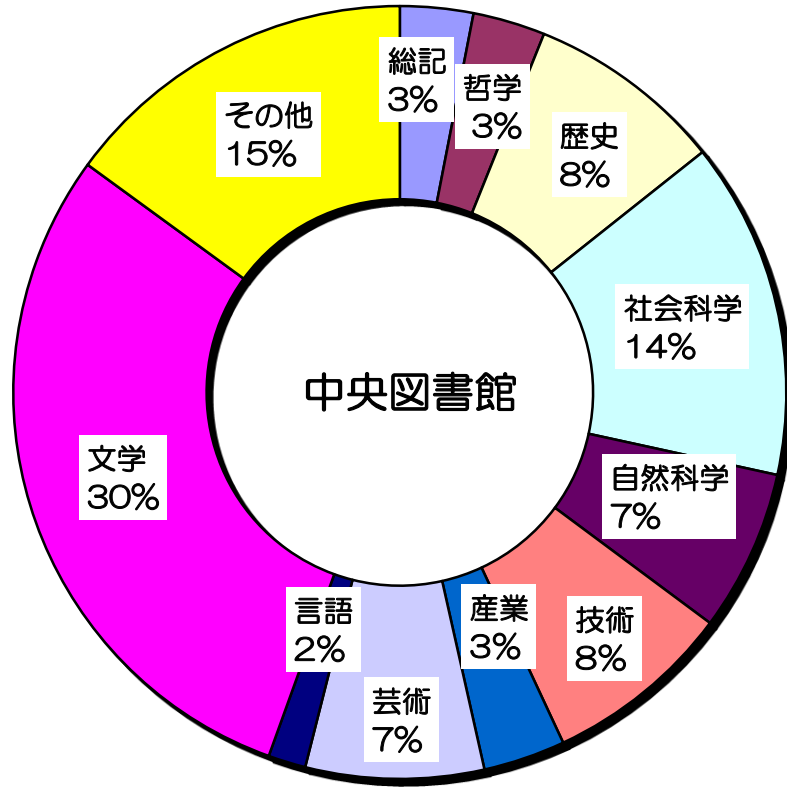
②研修会等への講師派遣

実施日	内 容	派遣団体名	対象	参加人数	派遣講師数
5月10日	読書教育推進 〈学校図書館用図書展示会〉	指導課	学校 司書	24人	職員 2人(司書)
5月31日	〈いちほら市民大学〉 ・基礎講座「図書館でしらべよう」	生涯学習センター	市民	74人	職員 2人(司書)
7月26日	読書教育推進 〈図書主任研修会〉 ・「調べ学習の推進について」	図書主任研修会	図書 主任 等	62人	職員 2人(司書)
7月30日	読書教育推進 〈市原市教育研究会 学校図書館部会 専門部別研修会〉 ・「中央図書館の児童サービスについて」	市原市教育研究会 学校図書館部会 専門部別研修会	教諭	11人	職員 1人(司書)
9月12日	〈専門講座〉 ・子育て支援コース 「心をはぐくむ読み聞かせのすすめ」	生涯学習センター	市民	14人	職員 2人(司書)
10月17日	〈いちほら市民大学〉 ・教養講座「図書館調べ方講座」第1回 市原市立中央図書館概要 1冊の本が棚に並ぶまで	生涯学習センター	市民	21人	職員 2人(司書)
10月31日	〈いちほら市民大学〉 ・教養講座「図書館調べ方講座」第2回 図書館ツアー 利用者開放端末(検索機)を使ってみよう	生涯学習センター	市民	22人	職員 2人(司書)
11月21日	〈いちほら市民大学〉 ・教養講座「図書館調べ方講座」第3回 本や雑誌・新聞を探してみよう	生涯学習センター	市民	20人	職員 1人(司書)
12月17日	〈いちほら市民大学〉 ・教養講座「図書館調べ方講座」第4回 【バス研修】 国際子ども図書館 帝京平成大学千葉キャンパス図書館見学	生涯学習センター	市民	17人	職員 1人(司書)
1月15日	〈いちほら市民大学〉 ・教養講座「図書館調べ方講座」第5回 図書館大活用法・ 専門図書館について知ろう！使おう！	生涯学習センター	市民	17人	職員 1人(司書)

# 参 考 资 料



請求記号別蔵書比 令和2年3月31日



# 図書館蔵書統計

## 1. 請求記号別蔵書数

令和2年3月31日

施設名	資料区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	合計
中央図書館		24,385	24,113	65,629	112,464	53,793	62,833	27,341	59,424	12,504	235,335	119,319	797,140
電算オンライン化施設	姉崎公民館	287	574	1,994	1,967	2,057	2,688	983	2,225	369	19,068	4,502	36,714
	有秋公民館	277	433	1,030	1,161	1,206	1,555	416	1,081	284	8,829	4,308	20,580
	五井公民館	1,266	1,724	5,035	8,254	4,278	3,997	1,545	4,380	1,004	34,208	8,517	74,208
	国分寺公民館	252	401	1,549	1,828	2,018	1,637	508	1,562	297	10,748	4,167	24,967
	八幡公民館	408	691	1,999	1,601	1,867	2,496	811	2,258	402	20,687	4,233	37,453
	辰巳公民館	405	505	1,308	1,325	1,721	1,954	796	1,945	372	10,908	3,934	25,173
	菊間 コミュニティセンター	215	485	1,208	1,087	1,441	1,865	422	1,600	224	8,645	2,334	19,526
	市津公民館	304	488	1,619	1,674	1,737	2,074	637	2,224	281	10,830	4,544	26,412
	ちはら台 コミュニティセンター	963	515	1,630	2,101	1,989	1,844	700	1,452	402	14,153	4,889	30,638
	三和 コミュニティセンター	436	397	1,263	1,221	1,290	1,606	464	1,215	217	8,057	2,074	18,240
	南総公民館	482	442	1,600	1,717	1,680	2,125	714	2,056	332	12,915	4,901	28,964
	加茂公民館	60	194	1,051	814	1,245	1,390	423	904	121	6,049	3,127	15,378
	(公民館計)	3,741	5,452	17,185	20,341	17,809	19,916	6,833	18,635	3,462	134,242	42,233	289,849
	(コミュニティセンター計)	1,614	1,397	4,101	4,409	4,720	5,315	1,586	4,267	843	30,855	9,297	68,404
	公民館等計	5,355	6,849	21,286	24,750	22,529	25,231	8,419	22,902	4,305	165,097	51,530	358,253
中央図書館・公民館計	28,126	29,565	82,814	132,805	71,602	82,749	34,174	78,059	15,966	369,577	161,552	1,086,989	
合計		29,740	30,962	86,915	137,214	76,322	88,064	35,760	82,326	16,809	400,432	170,849	1,155,393

※その他の内訳 1 中央図書館－①絵本②紙芝居③雑誌④外国語資料(絵本)⑤団体貸出資料(絵本)⑥視聴覚資料の合計である。  
2 公民館等－①絵本②紙芝居の合計である。

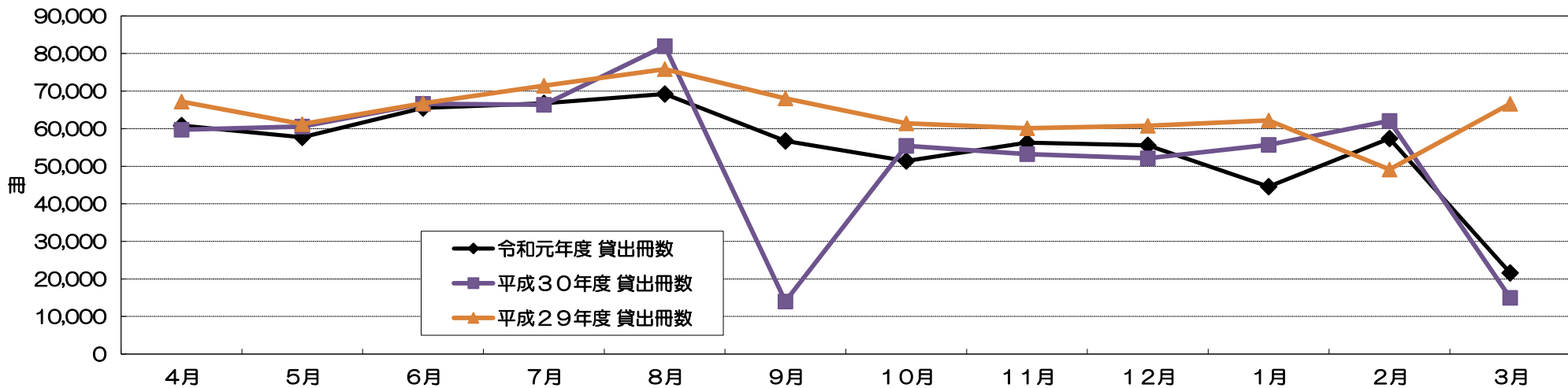
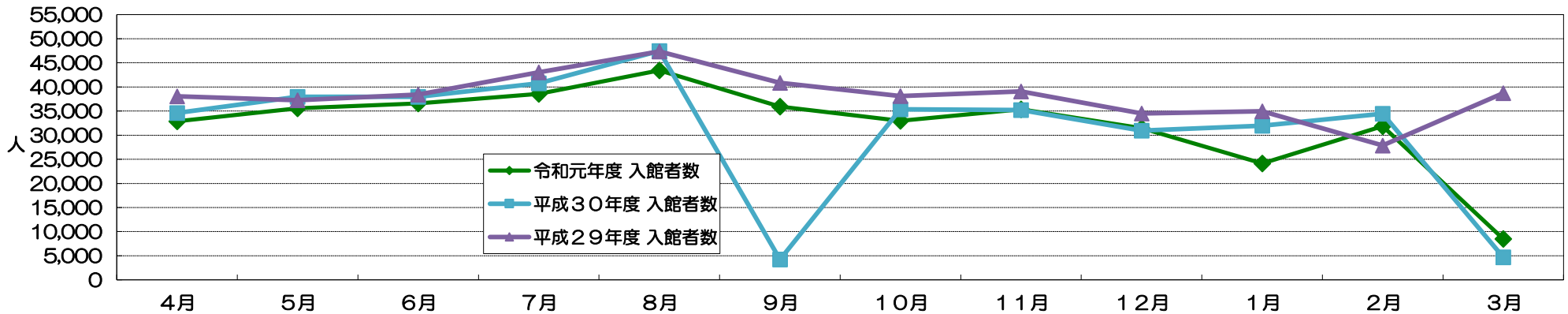
2. 資料区分別蔵書数

令和2年3月31日

施設名	個人貸出資料									禁帯資料			団体貸出資料			視聴覚資料	合計	
	一般図書	文庫	大活字本	児童図書	絵本	紙芝居	雑誌	青少年図書	外国語図書	郷土関係図書	一般参考図書	児童参考図書	一般図書	児童図書	絵本			
中央図書館	447,532	63,100	3,229	76,362	47,240	2,677	39,685	15,513	3,249	14,040	20,479	612	17,058	17,913	16,466	11,985	797,140	
電算オンライン化施設	姉崎公民館	19,865	5,309	289	6,429	4,363	139	0	0	0	146	174	0	0	0	0	36,714	
	有秋公民館	10,884	700	0	4,474	4,186	122	0	0	0	44	166	4	0	0	0	20,580	
	五井公民館	41,873	7,947	0	14,302	8,156	361	0	0	0	122	1,373	74	0	0	0	74,208	
	国分寺公民館	12,874	1,336	46	6,180	3,986	181	0	0	0	115	241	8	0	0	0	24,967	
	八幡公民館	20,222	4,853	0	7,657	4,016	217	0	0	0	257	200	31	0	0	0	37,453	
	辰巳公民館	11,473	1,618	0	7,815	3,799	135	0	0	0	47	224	62	0	0	0	25,173	
	菊間 コミュニティセンター	13,122	911	0	2,951	2,125	209	0	0	0	47	148	13	0	0	0	19,526	
	市津公民館	13,918	1,354	0	6,413	4,371	173	0	0	0	32	127	24	0	0	0	26,412	
	ちはら台 コミュニティセンター	14,376	3,126	206	7,369	4,654	235	0	0	0	135	396	141	0	0	0	30,638	
	三和 コミュニティセンター	11,486	485	0	3,855	1,969	105	0	0	0	65	274	1	0	0	0	18,240	
	南総公民館	16,240	1,661	0	4,991	4,648	253	0	0	0	482	664	25	0	0	0	28,964	
	加茂公民館	8,106	352	90	3,591	3,056	71	0	0	0	41	68	3	0	0	0	15,378	
	公民館計	155,455	25,130	425	61,852	40,581	1,652	0	0	0	1,286	3,237	231	0	0	0	0	289,849
	コミュニティセンター計	38,984	4,522	206	14,175	8,748	549	0	0	0	247	818	155	0	0	0	0	68,404
	公民館・ コミュニティセンター計	194,439	29,652	631	76,027	49,329	2,201	0	0	0	1,533	4,055	386	0	0	0	0	358,253
中央図書館・ 公民館計	602,987	88,230	3,654	138,214	87,821	4,329	39,685	15,513	3,249	15,326	23,716	843	17,058	17,913	16,466	11,985	1,086,989	
合計	641,971	92,752	3,860	152,389	96,569	4,878	39,685	15,513	3,249	15,573	24,534	998	17,058	17,913	16,466	11,985	1,155,393	

### 3. 月別貸出数の推移（中央図書館のみ）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
令和元年度	入館者数	32,861	35,566	36,567	38,549	43,437	35,951	32,966	35,349	31,433	24,164	31,842	8,492	387,177
	貸出冊数	60,813	57,736	65,533	66,742	69,238	56,764	51,405	56,268	55,552	44,590	57,392	21,597	663,630
平成30年度	入館者数	34,586	37,962	37,968	40,744	47,479	4,224	35,391	35,240	30,945	31,941	34,435	4,688	375,603
	貸出冊数	59,731	60,602	66,643	66,332	81,988	14,022	55,428	53,232	52,085	55,726	62,048	14,960	642,797
平成29年度	入館者数	38,036	37,228	38,417	43,023	47,363	40,868	38,137	39,095	34,507	34,952	27,874	38,727	458,227
	貸出冊数	67,230	61,251	66,730	71,409	75,832	68,080	61,427	60,087	60,770	62,202	49,150	66,655	770,823



令和元年度については、10月12・13日（台風）及び1月23日から2月3日（電算更新）までは全面休館、3月5日から31日（新型コロナウイルス感染拡大防止対策）までは一部開館を実施。

逐次刊行物（雑誌） 令和元年度実績

寄贈

週刊

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	ア	AERA	朝日新聞出版	3年
2		an・an	マガジンハウス	3年
3	エ	エコノミスト	毎日新聞社	3年
4	サ	サンデー毎日	毎日新聞社	3年
5	シ	週刊朝日	朝日新聞出版	3年
6		週刊女性	主婦と生活社	3年
7		週刊新潮	新潮社	3年
8		週刊新刊全点案内	図書館流通センター	3年
9		週刊ダイヤモンド	ダイヤモンド社	3年
10		週刊東洋経済	東洋経済新報社	永年
11		週刊文春	文藝春秋	3年
12		週刊ベースボール	ベースボールマガジン社	3年
13	タ	TIME	Time Inc.	永年
14	ニ	日経ビジネス	日経BP社	3年
15		Newsweek 日本版	CCCメディアハウス	永年

隔週刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	オ	オレンジページ	オレンジページ	5年
2	キ	キネマ旬報	キネマ旬報社	5年
3	ク	クロワッサン	マガジンハウス	5年
4	サ	サッカーダイジェスト	日本スポーツ企画出版社	永年
5	ス	Sports Graphic Number	文芸春秋	5年
6	タ	Tarzan	マガジンハウス	5年
7	ニ	日経パソコン	日経BP社	5年
8	ハ	Housing Tribune	創樹社	5年
9	フ	婦人公論	中央公論新社	5年
10		PRESIDENT	プレジデント社	5年
11	ハ	Pen	CCCメディアハウス	5年
12	モ	MONO (モノ・マガジン)	ワールドフォトプレス	5年

月刊等

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
1	ア	AERA With Kids	朝日新聞出版	5年
2		アサヒカメラ	朝日新聞出版	5年
3	イ 終	家の光	家の光協会	5年
4		一枚の繪	一枚の繪	5年
5		一個人	ベストセラーズ	5年
6		田舎暮らしの本	宝島社	5年
7		いぬのきもち	ベネッセコーポレーション	5年

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
8		犬吠	川柳いぬぼう発行所	永年
9	ウ	With	講談社	5年
10		with PETS	日本愛玩動物協会	5年
11		VERY	光文社	5年
12		潮	潮出版社	5年
13	エ	栄養と料理	女子栄養大学出版部	5年
14		Expert Nurse	照林社	5年
15		ACe 建設業界	日本建設業連合会	5年
16		SFマガジン	早川書房	5年
17		ESTRELA	統計情報研究開発センター	5年
18		ESSE	扶桑社	5年
19		NHKきょうの健康	NHK出版	永年
20		NHKきょうの料理	NHK出版	永年
21		NHKきょうの料理ピギナース	NHK出版	5年
22		NHK趣味の園芸	NHK出版	永年
23		NHK趣味の園芸やさいの時間	NHK出版	5年
24		NTT技術ジャーナル	電気通信協会	5年
25		LDK	晋遊舎	5年
26		園芸ガイド	主婦の友社	5年
27		演劇界	演劇出版社	5年
28	オ	おかずのクッキング	テレビ朝日	5年
29		OZmagazine (オズマガジン)	スターツ出版	5年
30		AUTO CAMPER (オートキャンパー)	八重洲出版	5年
31		おとなの週末	講談社	5年
32		オール読物	文藝春秋	5年
33		音楽の友	音楽之友社	5年
34	カ	科学	岩波書店	永年
35		化学工業	化学工業社	5年
36		かがくのとち	福音館書店	永年
37		岳人	ネイチュアエンタープライズ	5年
38		Casa BRUTUS	マガジンハウス	5年
39		かぞくのじかん	婦人之友社	5年
40		学校図書館	全国学校図書館協議会	永年
41		家庭画報	世界文化社	5年
42		ガーデン&ガーデン	エフジー武蔵	5年
43		CAFERES (カフェレス)	旭屋出版	5年
44		からだにいいこと	祥伝社	5年
45		関東・東北じゃらん	リクルートホールディングス	5年
46	キ	季刊 文章歩道	高遠書房	5年
47		近代柔道	ベースボールマガジン社	5年
48	ク	暮らしの手帖	暮らしの手帖社	永年
49		CLASSY	光文社	5年
50		CREA TRAVELLER	文芸春秋	5年



No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
51		群像	講談社	5年
52	ケ	経済セミナー	日本評論社	永年
53		芸術新潮	新潮社	5年
54	終	軽雪	軽雪社	永年
55		月刊クーヨン	クレヨンハウス	5年
56		月刊ぐるっと千葉	ちばマガジン	永年
57		月刊碁ワールド	日本棋院	5年
58		月刊サッカーマガジン※改題前 サッカマガジンZONE	ベースボールマガジン社	永年
59		月刊自家用車	内外出版社	5年
60		月刊社会教育	国土社	永年
61		月刊書写書道	日本武道館	5年
62		月刊専門料理	柴田書店	5年
63		月刊地方自治	ぎょうせい	永年
64		月刊天文ガイド	誠文堂新光社	永年
65		月刊福祉	全国社会福祉協議会	5年
66		月刊武道	ベースボールマガジン社	5年
67		月刊文化財	第一法規	永年
68		月刊ハウジングbySUUMO	リクルート	5年
69		月刊バスケットボール	日本文化出版	5年
70		月刊MOE	白泉社	永年
71		健康365	エイチアンドアイ	5年
72		現代農業	農村漁村文化協会	5年
73		現代の図書館	日本図書館協会	永年
74		建築知識	エクスナレッジ	5年
75	コ	航空ファン	文林堂	5年
76		国立国会図書館	国立国会図書館	永年
77		こころの科学	日本評論社	5年
78		こどもとしょかん	東京子ども図書館	永年
79		子どもと読書	親子読書地域文庫全国連絡会	永年
80		子どもと昔話	小澤昔ばなし研究所	5年
81		子供の科学	誠文堂新光社	永年
82		こどものとも	福音館書店	永年
83		(0・1・2)こどものとも	福音館書店	永年
84		(年少版)こどものとも	福音館書店	永年
85		(年中向き)こどものとも	福音館書店	永年
86		この本読んで!	出版文化産業振興財団	永年
87		The Community (コミュニティ)	第一生命財団	5年
88		GOLF DIGEST	ゴルフダイジェスト社	5年
89		CYCLE SPORTS (サイクルスポーツ)	八重洲出版	5年
90	サ	ZAITEN	財界展望新社	5年
91		茶道雑誌	河原書店	5年
92		THE 21	PHP研究所	5年
93		SURF IN' LIFE (サーフィンライフ)	マリン企画	5年

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
94		サライ	小学館	5年
95		散歩の達人	交通新聞社	5年
96	シ	J J	光文社	5年
97		JTB時刻表	JTBパブリッシング	5年
98		CNN ENGLISH EXPRESS	朝日出版社	5年
99		CQ hom radio	CQ出版社	5年
100		思想	岩波書店	5年
101		CDジャーナル	音楽出版社	5年
102		自遊人	自遊人	5年
103		住宅建築	建築資料研究社	永年
104		ジュニアエラ (juniorAERA)	朝日新聞出版	5年
105		趣味の山野草	栃の葉書房	5年
106		ジュリスト	有斐閣	永年
107		将棋世界	マイナビ	5年
108		商業界	商業界	5年
109		小説新潮	新潮社	5年
110		小説宝石	光文社	5年
111		新潮	新潮社	5年
112		人民中国	人民中国雑誌社	5年
113		新幼児と保育	小学館	5年
114		心理臨床の広場	日本心理臨床学会	5年
115	ス	すてきにハンドメイド	NHK出版	5年
116		Stereo	音楽の友社	5年
117		STORY	光文社	5年
118		すばる	集英社	5年
119		住まいの設計	扶桑社	5年
120		墨	芸術新聞社	5年
121	セ	青少年問題	青少年問題研究会	永年
122		正論	日本工業新聞社	5年
123		世界	岩波書店	5年
124		Seventeen (セブンティーン)	集英社	5年
125	ソ	装苑	文化出版局	5年
126		壮快	マキノ出版	5年
127		育てる	育てる会	5年
128	タ	ダイヤモンド・ハーバード・ビジネス・レビュー	ダイヤモンド社	5年
129		ダ・ヴィンチ	KADOKAWA	5年
130		たくさんのふしぎ	福音館書店	永年
131		卓球王国	卓球王国	5年
132		旅の手帖	交通新聞社	5年
133		たまごクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
134		短歌	KADOKAWA	5年
135		淡交	淡交社	5年
136		ダンスビュウ	モダン出版	5年

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
137		dancyu	プレジデント社	5年
138	チ	地域づくり	地域活性化センター	5年
139		ちいさなかがくのとも	福音館書店	永年
140		地方史研究	地方史研究協議会	永年
141		CHANTO	主婦と生活者	5年
142		中央公論	中央公論社	5年
143	ツ	通訳・翻訳ジャーナル	イカロス出版	5年
144		つり人	つり人社	5年
145	テ	鉄道ファン	交友社	永年
146		電撃文庫MAGAZINE	KADOKAWA	5年
147	ト	ドゥーパ	学研プラス	5年
148		特選街	マキノ出版	5年
149	終	tocotoco (トコトコ)	第一プロGRESS	5年
150		図書館雑誌	日本図書館協会	永年
151		図書館の学校	図書館振興財団	永年
152		トランジスタ技術	CQ出版	5年
153		TRANSIT (トランジット)	ユーフォリアファクトリー	5年
154	ナ	ナショナルジオグラフィック(日本版)	日経BPマーケティング	永年
155	ニ	日経Woman	日経BPマーケティング	5年
156		日経サイエンス	日経サイエンス	5年
157		日経デザイン	日経BP社	5年
158		日経トレンディ	日経BPマーケティング	5年
159		日経ヘルス	日経BPマーケティング	5年
160		日経マネー	日経BPマーケティング	5年
161		日本児童文学	日本児童文学者協会	永年
162		日本歴史	吉川弘文館	5年
163		Newsがわかる	毎日新聞社	5年
164		Newton	ニュートンプレス	永年
165	ネ	ねこのきもち	ベネッセコーポレーション	5年
166	ノ	農耕と園芸	誠文堂新光社	5年
167		ノジュール	JTBパブリッシング	5年
168		non・no	集英社	5年
169		のんびる	パルシステム生活共同組合連合会	5年
170	ハ	俳句	KADOKAWA	5年
171	終	俳句界	文學の森	5年
172		HOUSING	リクルート	5年
173		BIRDER	文一総合出版	5年
174		Happy-Note (ハッピー・ノート)	ミキハウス	5年
175		Hanako	マガジンハウス	5年
176		母の友	福音館書店	5年
177		ハルメク	株式会社ハルメク	5年
178	ヒ	美術の窓	生活の友社	5年
179		BE-PAL	小学館	5年

No.		雑誌タイトル	出版社	保存期間
180		ひまわり倶楽部	ちばぎん総合研究所	永年
181		ひよこクラブ	ベネッセコーポレーション	5年
182		ひらがなタイムズ (Hir@gana Times)	ヤック企画	5年
183	フ	ファイナンス	財務省	5年
184		フォーブスジャパン	atomixmedia	5年
185		婦人画報	ハースト婦人画報社	5年
186		婦人之友	日本婦人団体連合会	5年
187		プレジデントファミリー	プレジデント社	5年
188		文学界	文藝春秋	5年
189		文藝春秋	文藝春秋	5年
190	ホ	Voice	PHP研究所	5年
191		法学教室	有斐閣	5年
192		法律時報	日本評論社	永年
193		POPEYE	マガジンハウス	5年
194		盆栽世界	エスプレス・メディア出版	5年
195		本の雑誌	本の雑誌社	5年
196	マ	マデュロ	PR	5年
197		MAMOR	扶桑社	5年
198		marisol	集英社	5年
199		Marine Diving (マリンダイビング)	水中造形センター	5年
200	ミ	ミステリマガジン	早川書房	5年
201		ミセス	文化出版局	5年
202	メ	MEN'S CLUB	講談社	5年
203		MEN'S NON・NO	集英社	5年
204	モ	MORE	集英社	5年
205		モーターサイクリスト	八重洲出版	5年
206		MONOPQLO (モノクロ)	晋遊舎	5年
207	ヤ	山と溪谷	山と溪谷社	5年
208	ユ	ゆうゆう	主婦の友社	5年
209		UNITED	ジェフユナイテッド	永年
210	ラ	らいぶらりあん	千葉県公共図書館協会	永年
211		ランナーズ	アールピース	5年
212	リ	LEE	集英社	5年
213		陸上競技マガジン	ベースボールマガジン社	5年
214		旅行読売	旅行読売出版社	5年
215	レ	レコード芸術	音楽之友社	5年
216		レタスクラブ	KADOKAWA	5年
217	ロ	ロケーションジャパン	ロケーションジャパン	5年
218	ワ	和楽	小学館	5年

「終」元年度中に、休刊・廃刊・購入停止等となった。

逐次刊行物(新聞) 令和元年度実績

■ 寄贈

No.	タイトル	出版社	保存年限	刊行頻度
1	地域新聞	地域新聞社	永	週刊
2	産経新聞	産経新聞社	5	日刊
3	東京新聞	東京新聞社	5	日刊
4	スポーツニッポン	スポーツニッポン新聞社	3	日刊
5	日刊スポーツ	日刊スポーツ新聞社	3	日刊
6	日経MJ	日本経済新聞社	3	日刊
7	朝日新聞(朝・夕刊)	朝日新聞社	1	日刊
8	千葉日報	千葉日報社	1	日刊
9	毎日新聞(朝・夕刊)	毎日新聞社	1	日刊
10	読売新聞(朝・夕刊)	読売新聞社	1	日刊
11	日刊工業新聞	日刊工業新聞社	1	日刊
12	日経産業新聞	日本経済新聞社	1	日刊
13	日本経済新聞(朝・夕刊)	日本経済新聞社	1	日刊
14	The Japan News	読売新聞社	1	日刊
15	The Japan Times	ジャパントイムズ社	1	日刊
16	EL GOLAZO	スクワッド	1	週3回
17	図書新聞	図書新聞社	1	週刊
18	MAINICHI WEEKLY	毎日新聞社	1	週刊
19	高校生新聞	高校生新聞社	1	月1回
20	福島民報	福島民報社	1	日刊
21	福島民友	福島民友新聞社	1	日刊
22	物流ニッポン	物週ニッポン社	1	週2回
23	フジサンケイビジネスアイ	日本工業新聞	1	日刊※日曜日休刊
24	交通新聞	交通新聞社	1	日刊
25	日本農業新聞	日本農業新聞社	1	日刊
26	化学工業日報	化学工業日報社	1	日刊
27	石油化学新聞	石油化学新聞社	1	週刊
28	日本流通産業新聞	日本流通産業新聞	1	週刊
29	電気新聞	日本電気協会新聞部	1	日刊
30	中小企業家しんぶん	中小企業家同友会全国協議会	1	月3回
31	商経機械新聞	商工経済新聞社	1	週刊
32	日経ヴェリタス	日経経済新聞	1	週刊
33	ニッキン	日本金融通信社	1	週刊
34	不登校新聞	全国不登校新聞社	1	月2回
35	日刊建設タイムズ	日刊建設タイムズ社	1	日刊※土・日・祝日休刊

※朝日新聞及び読売新聞の千葉版は保存年限を「5年」としている。

## ○ 市原市立中央図書館設置条例

平成3年3月25日

条例第2号

(趣旨)

第1条 この条例は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の設置に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市は、市民の教育と文化の発展に寄与するため、中央図書館を設置する。

(名称及び位置)

第3条 中央図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称 市原市立中央図書館

位 置 市原市更級5丁目1番地51

(図書館協議会)

第4条 中央図書館に、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第1項の規定により、市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、12人以内とする。

4 委員の任期は、2年とし、再任されることを妨げない。

5 委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第5条 この条例に定めるもののほか、中央図書館に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成3年9月30日教委規則第8号で平成3年11月27日から施行)

(市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例の一部改正)

2 市原市特別職の職員等の給与および費用弁償支給に関する条例（昭和38年市原市条例第85号）の一部を次のように改正する。

〔次のよう〕略

附 則（平成17年9月29日条例第47号）

この条例は、平成17年11月28日から施行する。

附 則（平成23年7月22日条例第12号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

(平成23年7月22日規則第33号で平成23年7月23日から施行)

附 則（平成24年3月12日条例第7号）

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

2 この条例の施行の際、現に市原市立中央図書館協議会の委員である者の任期は、改正後の第4条第4項にかかわらず、平成25年6月30日までとする。

## ○ 市原市立中央図書館管理運営規則

平成3年7月3日

教委規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、市原市立中央図書館（以下「中央図書館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 中央図書館の開館時間は、午前9時30分から午後5時まで（水曜日及び金曜日（いずれも国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条第1項及び第3項に規定する祝日を除く。）にあっては、午後7時まで）とする。ただし、中央図書館長（以下「館長」という。）は特に必要と認めるときは、これを臨時に変更することができる。

2 館長は、前項ただし書の規定により臨時に開館時間を変更したときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(休館日)

第3条 中央図書館の休館日は、次の各号に掲げる日とする。ただし、館長が管理上必要があると認めるときは、休館日を変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 月曜日

(2) 12月29日から翌年の1月3日まで（月曜日にあたる日を除く。）

(3) 毎月の末日（その日が土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律第3条に規定する休日（以下「祝日等」という。）又は前2号に掲げる日にあたるときは、その日前においてその日に最も近い土曜日、日曜日、祝日等又は前2号に掲げる日でない日）

(4) 特別整理期間（1回につき15日以内で、年2回館長が定める日をいう。以下同じ。）

2 前項第1号の規定にかかわらず、5月3日、4日又は5日が月曜日である場合にあっては、当該日を開館する日とし、同月の6日を休館日とする。

3 館長は、特別整理期間を定めたとき、臨時に休館日を変更したとき、及び臨時に休館日を定めたときは、その旨を中央図書館に掲示しなければならない。

(入館の制限)

第4条 館長は、公の秩序又は善良の風俗を乱すおそれがあると認められる者及び館長の指示に従わない者に対し、入館を拒否し、又は退館を命ずることができる。

(館内利用)

第5条 図書、記録、視聴覚資料その他の資料（以下「図書館資料」という。）を中央図書館内で利用する者は、館長の指示に従い所定の場所において利用しなければならない。

(貸出し)

第6条 館長が指定した図書館資料は、貸出しをしないものとする。

2 図書館資料の貸出しを受けようとするもの（第9条第1項に規定する同種施設間貸出しを受けようとするものを除く。）は、図書利用カード（別記第1号様式）により館長に申し込まなければならない。この場合において、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が指定する市の施設から交付された図書利用カードにより当該

申込みをすることができる。

- 3 前項の図書利用カードの交付を受けようとするものは、図書利用カード交付申込書（別記第2号様式）により館長に申込みをし、当該交付を受けるものとする。この場合において、当該申込みをしようとするものは、身分証明書、運転免許証その他の貸出しを受ける資格を証明するものを提示しなければならない。
- 4 図書利用カードの交付を受けたものは、図書利用カードを亡失し、若しくは破損したとき、又は前項の図書利用カード交付申込書の記載事項に変更が生じたときは、速やかに市原市立中央図書館図書利用カード亡失・破損・変更届出書（別記第3号様式）により館長に届け出なければならない。
- 5 図書利用カードを亡失又は破損した場合の図書利用カードの再交付については、第3項の規定を準用する。
- 6 交付された図書利用カードは、他人に貸与してはならない。
- 7 図書利用カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けることができる資格を失ったとき、又は図書利用カードが不用になったときは、速やかに当該利用カードを館長に返却しなければならない。

（個人貸出し）

第7条 図書館資料の個人貸出しを受けることができる者は、次の各号に掲げる者とする。

- (1) 本市に住所を有する者
  - (2) 市内に勤務し、又は通学する者
  - (3) その他館長が特に必要と認める者
- 2 個人貸出しを受けることができる図書館資料の数は、視聴覚資料以外の図書館資料にあつては1人10冊（教育委員会が指定する市の施設から貸出しを受けることができる資料数を含む。）以内とし、視聴覚資料にあつては1人2点以内とする。
  - 3 図書館資料の個人貸出しの期間は、2週間以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮し、又は貸出期間内に申し出た者に対してのみ、2週間を限度として貸出期間を延長することができる。
  - 4 個人貸出しを受けた図書館資料は、他人に貸与してはならない。
  - 5 図書館資料の個人貸出しを受けた者は、中央図書館のほか、教育委員会が指定する施設に当該図書館資料を返却することができる。

（団体貸出し）

第8条 図書館資料の団体貸出しを受けることができる団体は、市内の官公署、学校、社会教育関係団体その他の団体で館長が適当と認めるものとする。

- 2 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料以外の図書館資料の数は、1団体300冊以内とする。
- 3 視聴覚資料以外の図書館資料の団体貸出しの期間は、3月以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを短縮することができる。
- 4 団体貸出しを受けることができる視聴覚資料の数及び貸出期間は、館長が定める。

（同種施設間貸出し等）

第9条 図書館資料の同種施設間貸出しを受けることができる施設は、社会教育法（昭和24年法律第207号）第21条第1項の規定により本市が設置する公民館その他



の施設で館長が適当と認めるものとする。

2 前項に規定するもののほか、同種施設間貸出し及び借受けに必要な事項は、館長が定める。

（貸出の停止）

第10条 館長は、貸出しを受けた図書館資料の返却を怠り、返却を要求してもこれに応じないものに対し、当該図書館資料が返却されるまでの間、貸出を停止することができる。

（寄贈及び寄託）

第11条 中央図書館に図書館資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託申込書（別記第4号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

2 教育委員会は、前項の承認をしたときは、寄贈者又は寄託者に市原市立中央図書館資料寄贈・寄託承認通知書（別記第5号様式）により通知するものとする。

3 図書館資料の寄贈及び寄託に要する経費は、寄贈者又は寄託者の負担とする。ただし、教育委員会が特に必要と認めるときは、この限りでない。

4 寄託された図書館資料の取扱いについては、市の所有に属する図書館資料の取扱いの例による。

5 教育委員会は、寄託された図書館資料をやむを得ない理由により亡失し、汚損し、又は破損した場合は、その責めを負わないものとする。

（複製）

第12条 調査研究のため図書館資料の複製物の交付を受けようとする者は、館長に市原市立中央図書館資料複製申込書（別記第6号様式）を提出しなければならない。

2 館長は、前項の申込みがあったときは、次の各号に掲げる場合を除き、複製物を交付するものとする。

(1) 著作権法（昭和45年法律第48号）その他の法令に違反するとき。

(2) 複製により図書館資料に損傷を与えるおそれがあるとき。

(3) その他館長が不適當と認めるとき。

3 前項の規定により複製の交付を受けた者は、実費相当額を納めなければならない。

（損害賠償）

第13条 中央図書館の利用者は、図書館資料を亡失し、又は著しく汚損若しくは破損したときは、その旨を館長に市原市立中央図書館資料亡失・汚損・破損届（別記第7号様式）により届け出なければならない。

2 前項の場合において、当該利用者は当該図書館資料に相当するものを納付し、又はその損害を賠償しなければならない。

（視聴覚ホール及び集会室の利用）

第14条 視聴覚ホール及び集会室を利用しようとするものは、あらかじめ館長に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用申込書（別記第8号様式）を提出し、承認を受けなければならない。

2 館長は、前項の承認をしたときは、視聴覚ホール及び集会室の利用者に市原市立中央図書館視聴覚ホール・集会室利用承認通知書（別記第9号様式）により通知するものとする。

3 館長は、中央図書館の事業に適合しないと認めるとき、及び管理上支障があると認

めるときは、利用を承認してはならない。

4 館長は、利用を承認した後において、次の各号の一に該当すると認める場合は、利用条件を変更し、又は利用を停止し、若しくは利用の承認を取り消すことができる。

(1) 利用目的が承認の内容と相違したとき。

(2) 利用者がこの規則に違反したとき。

(3) 災害により視聴覚ホール及び集会室の利用ができなくなったとき。

(4) その他中央図書館の管理運営上支障があるとき。

5 視聴覚ホール及び集会室の利用者は、中央図書館の職員が中央図書館の管理上の必要により入室を要求したときは、これを拒むことができない。

(図書館協議会)

第15条 市原市立中央図書館設置条例（平成3年市原市条例第2号。以下「条例」という。）第4条に規定する市原市立中央図書館協議会（以下「協議会」という。）に会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

4 協議会は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

5 協議会は、委員の半数以上の出席がなければ、会議を開くことができない。

6 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

7 協議会の庶務は、中央図書館において処理する。

(委任)

第16条 この規則に定めるもののほか、中央図書館の管理運営に関し必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この規則は、条例の施行の日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行の際、現に教育委員会にこの規則別記第2号様式と同様の様式の図書利用カード交付申込書により図書利用カードの交付申込みをし教育委員会からこの規則別記第1号様式と同様の様式の図書利用カードの交付を受けている者は、この規則第6条第3項の規定により図書利用カード交付の申込みをし当該図書利用カードの交付を受けている者とみなし、当該図書利用カード交付申込書及び当該図書利用カードは、それぞれこの規則第6条第3項の図書利用カード交付申込書及びこの規則第6条第2項の図書利用カードとみなす。

附 則（平成5年3月31日教委規則第3号）

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則（平成10年3月30日教委規則第3号）

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成13年4月27日教委規則第8号）

この規則は、平成13年5月1日から施行する。

附 則（平成15年3月10日教委規則第1号）

この規則は、公布の日から施行し、改正後の市原市立中央図書館管理運営規則別記第2号様式の規定は、平成14年4月15日から適用する。

附 則（平成17年3月28日教委規則第5号）

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成17年4月28日教委規則第7号）

この規則は、平成17年5月1日から施行する。

附 則（平成26年7月24日教委規則第7号）

この規則は、平成26年10月1日から施行する。

附 則（平成28年12月22日教委規則第5号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年5月1日教委規則第1号）

この規則は、令和元年5月1日から施行する。

## ○ 視聴覚ライブラリーの利用に関する規則

昭和41年6月28日

教育委員会規則第6号

（趣 旨）

第1条 この規則は、視聴覚ライブラリーに備付ける視聴覚教材、機材の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

（視聴覚教材、機材の範囲）

第2条 この規則において「視聴覚教材、機材」とは、視聴覚ライブラリーの教材、機材として、市原市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が所管する視聴覚教育に必要な教材および機械類のうち、次の各号に掲げるものをいう。

- (1) 16ミリ発声映写機および付属部品
- (2) ビデオプロジェクターおよび付属部品
- (3) スライド映写機
- (4) OHP
- (5) 16ミリ映画フィルム
- (6) ビデオソフトテープ
- (7) ワイヤレスアンプ
- (8) 暗幕
- (9) 移動用スクリーン
- (10) 16ミリフィルム修理部品
- (11) その他教材、機材に関するもの

（利用するものの範囲）

第3条 市原市内に住所を有するものでなければ、視聴覚教材、機材を利用することができない。

（利用の承認）

第4条 視聴覚教材、機材を利用しようとするものは、視聴覚教材、機材利用申込書（別記第1号様式）を教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(利用の期間)

第5条 視聴覚教材、機材の利用期間は、5日以内とする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(利用の禁止)

第6条 第4条の規定により利用の承認を受けたもの(以下「利用者」という。)は、視聴覚教材、機材を私用のために利用し、または営利を目的として利用してはならない。

(転貸しの禁止)

第7条 利用者は、視聴覚教材、機材を第三者に転貸してはならない。

(映写機の使用基準)

第8条 第2条第5号の映画フィルムを映写する映写機は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録されたものでなければならない。

(映写機を操作する者の資格)

第9条 第2条第1号の映写機、または映画フィルムを映写する映写機を操作する者は、あらかじめ千葉県教育委員会に登録した者でなければならない。

(滅失等の報告および損害の責任)

第10条 利用者は、視聴覚教材、機材が滅失し、またはき損したときは、すみやかにその旨を教育長に報告しなければならない。

2 利用者は、その責めに帰すべき事由により、視聴覚教材、機材を滅失し、またはき損したときはこれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(返 納)

第11条 利用者は、視聴覚教材、機材の返納にあたり、視聴覚教材、機材利用報告書(別記第2号様式)を教育長に提出しなければならない。

(委 任)

第12条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和41年7月1日から施行する。

附 則(昭和63年3月31日教委規則第2号)

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則(平成元年4月1日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月29日教委規則第5号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

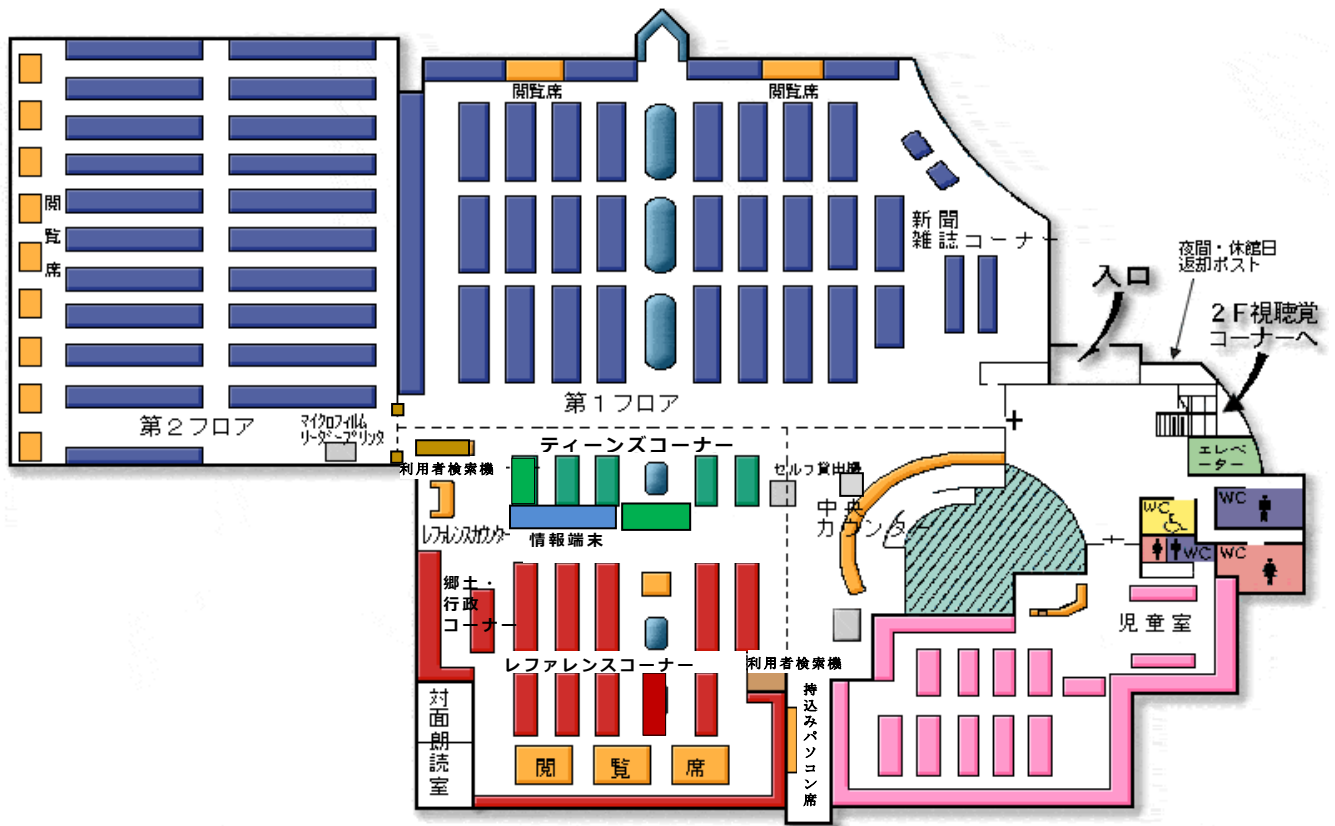
附 則(平成16年5月1日教委規則第5号)

この規則は、平成16年5月1日から施行する。

附 則(平成17年3月28日教委規則第3号)

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

# 施設案内図



## 図書館年報

《令和元年度》

令和2年7月発行

編集・発行 市原市立中央図書館

〒290-0050

市原市更級5丁目1番地51

TEL 0436(23)4946

FAX 0436(24)7777

HP <http://www.library.ichihara.chiba.jp/>

E-mail [info@library.ichihara.lg.jp](mailto:info@library.ichihara.lg.jp)



図書館QRコード